

令和7年度

上毛町少年海外体験学習事業

「バンコク友好の翼」 報告書

「Wings of Friendship – Bangkok」 Report



THAILAND×JAPAN



上毛町国際交流推進協議会

Koge Town International Exchange Promotion Committee



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

1 目的

次代を担う青少年（小学5、6年生）がチュラロンコーン大学附属小学校児童と、英語授業、文化、芸術、スポーツ等を通じて交流すること、また交流前に学習することを通じて、相互理解や友好親善を図る。

2 事業内容

1) 交流先 タイ王国 バンコク都 チュラロンコーン大学附属小学校

2) 日程

- 事前研修（全5回） 5月31日（土）～7月28日（月）
- タイ王国渡航研修 8月16日（土）～8月22日（金） 5泊7日
- 事後研修会・発表会 8月30日（土）・9月7日（日）
- チュラロンコーン大学附属小学校訪日 9月28日（日）～10月5日（日） 7泊8日
- 国際文化体験学習 ※参加者 各小学校5年生
友枝小学校 11月25日（火）3、4時限 南吉富小学校 11月25日（火）5時限
唐原小学校 11月26日（水）3、4時限 西吉富小学校 11月26日（水）5、6時限
- 自国における交流
①灯籠づくりによる交流促進
両国の子どもたちがオリジナルのペットボトル灯籠を作成し、9月27日（土）の「ゆいきららとうろう祭」、10月4日（土）、5日（日）の「こうげ大池灯りの祭典」で一同に展示・点灯した。

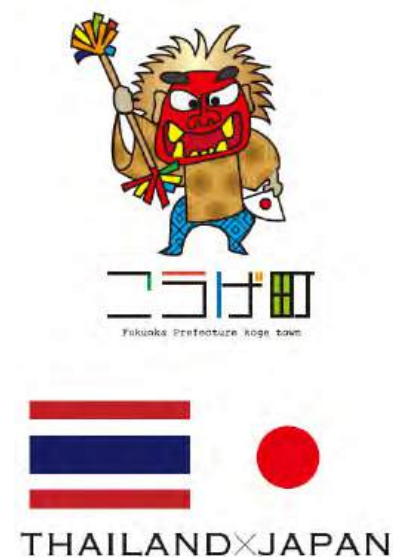
3) 団員

上毛町26名

※小学校6年生に募集。児童への意欲を確認するテストと児童及び保護者への面接を行い決定。

チュラロンコーン大学附属小学校32名 ※ホームステイ受入18世帯

- 3 主 催 上毛町国際交流推進協議会・訪日交流事業実行委員会
- 4 共 催 上毛町・上毛町教育委員会
- 5 協 力 立命館アジア太平洋大学、外国政府観光庁、福岡県バンコク事務所



タイ王国（バンコク）について

Thailand Bangkok



タイ王国について

13世紀のスコタイ王朝に始まり、アユタヤ、トンブリ、ラタナコーシンと4王朝が興亡を繰り返してきたタイ。インドシナ半島のほぼ中央に位置し、国民のほとんどが仏教を信仰する敬虔な仏教国。人々の微笑みの中に様々な表情を見せる魅惑の王国タイは、豊かな文化を守りながら近代化を進める活気溢れる国です。

- 面積 514,000平方km（日本の約1.4倍）
- 人口 6,595万人（2024年タイ国勢調査）
- 首都 バンコク
- 人種 大多数がタイ族。その他、華僑、マレー族、山岳少数民族等。
- 言語 タイ語
- 宗教 仏教 94%、イスラム教 4%、他
- 略史 タイ王国の基礎は13世紀のスコタイ王朝より築かれ、その後アユタヤ王朝（14～18世紀）、トンブリー王朝（1767～1782）を経て、現在のチャックリー王朝（1782～）に至る。

気候

南部のマレー半島と北部山岳地帯を除く国土の大部分は、熱帯モンスーン気候地域になります。年間を通じて1日の最高気温30～35度、最低気温はバンコクで24～27度といったところ。季節は大きく雨期、乾期、暑期の3つに分けられます。

時差

日本との時差は-2時間。多くのアジア諸国同様JST-2は実施されていません。

通貨

通貨単位はバーツ（B）。補助単位はサタン（SATANG）。1B = 100サタン。紙幣は、20、50、100、500、1000の5種類。硬貨は、25、50サタン、1、5、10バーツの6種類です。レートは、1B = 約4.27円（2024年9月現在）。



バンコクについて

チャオ・プラヤ川（別名メ・ナムータイ語で母なる川）の東岸の王宮周辺を中心に開発されたバンコク。首都バンコクは、金色の仏像や寺院に象徴される華やかな仏教建築と、近代的なホテルやショッピング・センター、オフィス・ビルが共存する国際都市です。

- 面積 1,570平方km
- 人口 約546万人（2024年現在）
- 住民 国民の8割は広義のタイ族。主な少数民族では、南部マレーシア国境近くマレー系、東北カンボジア国境近くのモン・クメール系、北部ミャンマー国境近くのメオ、ヤオ、アカなどの山地種族があります。
- 言語 公用語はタイ語。他にラオ語、クメール語、マレー語など。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラロンコン大学について



หอประชุมจุฬาลงกรณ์มหาวิทยาลัย
CU Auditorium



อาคารมหาจุฬาลงกรณ์
Maha Chulalongkorn Building

1917年に設立されたタイ王国において最も古い歴史をもつ、権威ある国立大学である。現在18の学部と多数の研究施設があり、キャンパスはバンコク市街に位置している。大学名はチュラロンコン大王（ラーマ5世）に由来し、後継者であるワチラーウット王（ラーマ6世）によって設立された。

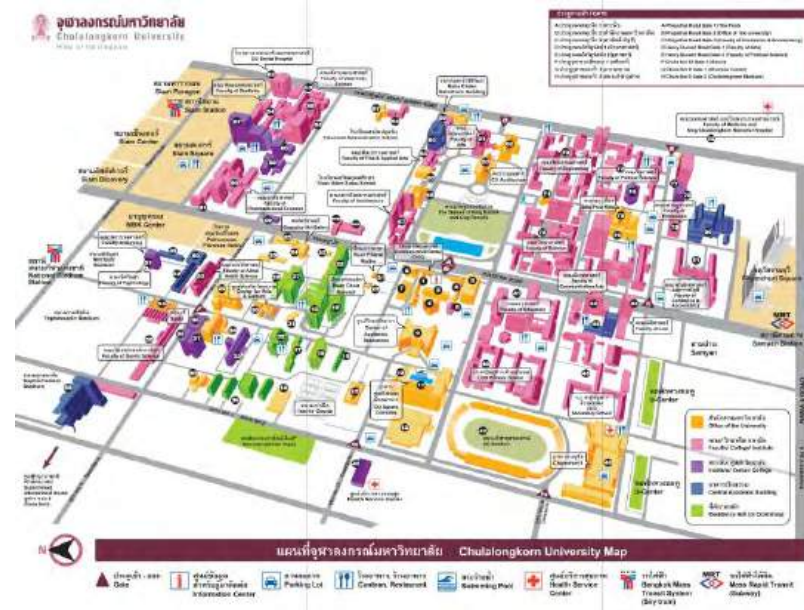
大学設立までの前史をたどると、ラーマ5世（在位1868-1910）が中央官庁を設立し、文書処理能力を備えた官人の養成のために1899年内務省付属「文官研修所」を創設、1902年にこの研修所が内務省から独立し「近習学校」と改称された。つづくラーマ6世（在位1910-1925）は、官吏養成の教育機関として「文官学校」を創設された。さらに、イギリス留学の経験から高度な技能者養成の必要性を感じており、総合的な高等教育機関設立構想計画を推進し、1917年に医学部、行政学部、工学部、文理学部として結実し、大学として発足された。



อาคารจามจุรี 9
Chamchuri 9



อาคารมหาจักรีสิรินธร
Maha Chakri Sirindhorn Building



キャンパスはバンコク市街地の広大な土地を有し、すぐ隣には若者が集まることで有名なサイアム・スクエアがある。前国王であるプーミポン・アドゥンラヤデート王（ラーマ9世）は卒業証書の授与を、1973年から1977年までこの大学に通いタイ王室として初めてタイ国内の大学を卒業したマハー・チャクリ・シリントン内親王にゆだねている。1987年の創立40周年を迎えた時は、学部数15、学生総数1万8460人、専任教官数2416人で、タイ最大の総合大学になった。しかし、1990年代から独立行政法人化政策の波が押し寄せてきて、将来的構想に向かった議論、たとえばグローバル化に向けた改革案の検討が行われている。1934年に設立されたタンマサート大学と並び、日本でもよく知られるタイを代表する大学である。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

1 上毛町参加団員(小学6年生) 26名

(南吉富小学校7名、西吉富小学校9名、友枝小学校7名、唐原小学校3名)

氏名	性別	学校名
内田 朝日	男	南吉富小学校
中野 晃	男	南吉富小学校
園田 琉夏	女	南吉富小学校
原田 莓以	女	南吉富小学校
徳永 慧人	男	南吉富小学校
喜多代 青空	男	南吉富小学校
磯奥 まお	女	南吉富小学校
今永 華月	女	西吉富小学校
河津 椰乃	女	西吉富小学校
橋本 陽向	女	西吉富小学校
友枝 琥太郎	男	西吉富小学校
藤渡 柚羽	女	西吉富小学校
黒土 蒼羽	男	西吉富小学校

氏名	性別	学校名
中山 翔	男	西吉富小学校
田中 洸毅	男	西吉富小学校
廣崎 一眞	男	西吉富小学校
小野 幹太郎	男	友枝小学校
前田 悠貴	男	友枝小学校
桑原 大地	男	友枝小学校
一木 涼音	女	友枝小学校
大石 華仁	男	友枝小学校
藤野 千晴	女	友枝小学校
常慶 志歩美	女	友枝小学校
真鍋 仁乙	男	唐原小学校
小原 七海	女	唐原小学校
垣副 心音	女	唐原小学校

2 チュラローンコーン大学附属小学校児童 32名

	氏名	ニックネーム		氏名	ニックネーム		氏名	ニックネーム
1	ナウィー チャンナサート	ニーモー	23	パッティラー ティラスワンナワシー	ナーラー	12	ポーンクン ウオンパイサンジャルーン	ペップ
2	ナッタチョノン ブリーゲーオ	ティン ティン	24	ラモン タンバイサーンクン	バイブン	13	パーサコン ブンヤナンキット	ユークン
3	ティー ウッタモート	ティー	25	ナティヤー クラーイトーン	チュンチャイ	14	アピノップ ウuttiプロム	トライトン
4	ナッタンポン スワンナギータ	デーイ	26	ナサラー サワーンチャイ	ネーネー	15	カモンワリン インジャルーン	ピーチ
5	ピラナット トーウナムチャイ	ピーカス	27	タリン チャルーンソーパー	ペンネー	16	ピッチャーポーン ソーワウッタナクン	ナーダー
6	チョンクン タンタナポン	カップポム	28	カンパスウィー ソーチャルーンタム	リエ	17	パッタワン ティタワンノー	レーラー
7	チャック リーヤガート	スカイ	29	ニチャーナン サマーンモンコン	フェリー	18	タンヤーワリン ビタックサリンカーン	タンヤー
8	ティー ゴンラダーリュウンクライ	ティージェー	30	ナパッサナン スワンウティクン	イーワー	19	プラオラダー デンシンゲーオ	バンピー
9	パチャラパット クムウォンディー	レゴ	31	チョンプー ひご まなみ 肥後 愛美	マナちゃん	20	パリットチャー デンドウアンポリパン	ブリース
10	パーウィン チャンタラナワポン	ルイ	32	アナンタヤー プンノイ	ブン	21	ピン ナワラート	ピン
11	ジェート クンリラン	ベスト				22	アピチャヤー ナパドンブリーチャワット	ナムパン

チュラローンコーン大学附属小学校教諭 5名

1	ラタナーポーン MRS. RATTANAPORN	ワーマスリー VAMASUREE	オー AOR	副校長 Vice Principal
2	ケートタット MR. KEDTHUCH	カンチャナチュマーブロップ KANJANACHUMABUROP	アース EARTH	副校長補助 Vice Principal Assistant
3	チャナンヤー MISS CHANANYA	ソーウセン SOWSENG	チョムプー CHOMPOO	先生 Teacher
4	パッタラーポーン MISS PATRAPORN	イエームイム YAEMYIM	プーン POON	先生 Teacher
5	肥後 MS. HIGO	朋子 TOMOKO	トモコ TOMOKO	通訳 Interpreter

3 上毛町内小学5年生児童 18名

(南吉富小学校10名、西吉富小学校3名、友枝小学校3名、唐原小学校2名)

上毛町立小学校児童 【小学5年生】	学校	番	氏名	ニック ネーム	上毛町立小学校児童 【小学5年生】	学校	番	氏名	ニック ネーム	
みよし 三吉	南吉富	男子①	ジェート	クンリラン	ベスト	きたおき 北沖	女子①	カモンワリン	インジャルーン	ピーチ
			ポーンクン	ウォンバイサーンジャ ルーン				ペップ	カンバスウィー	ソーチャルーンタム
せぐち 瀬口	西吉富	男子②	ナウィー	チャンナサート	ニーモー	ひえいだ 日永田	女子②	ラモン	タンバイサーンクン	パイブン
			チョンクン	タンタナポン				カップボム	アナンタヤー	ブンノイ
きづ 木津	友枝	男子③	ティー	ゴンラダーリユーンクライ	ティー ジェー	もりたに 守谷	女子③	ピッチャーポーン	ソーワワッタナクン	ナーダー
			パチャラパット	クムウオンディー				レゴ	ナバッサナン	スワンウティクン
りょうかい 了戒	唐原	男子④	チャック	リーヤガート	スカイ	おかわ 小川	女子④	アピチャヤー	ナバドンブリーチャワット	ナムパン
			パーサコン	ブンヤナンキット				ユークン	ブラオラダー	デンシンゲーオ
しおた 塩田	友枝	男子⑤	ナッタチョノン	ブリーゲーオ	ティン ティン	やまぐち 山口	女子⑤	タンヤーワリン	ピタックサリンカーン	タンヤー
			ナッタンポン	スワンナギータ				デーイ	バリットチャー	デンドウアンポリバン
せぐち 瀬口	西吉富	男子⑥	ティー	ウッタモート	ティー	はつやま 初山	女子⑥	パッタワン	ティタワンノー	レーラー
			ピラナット	トーウナムチャイ				ピーカス	ピン	ナワラート
たかの 高野	友枝	男子⑦	パーウィン	チャンタラナワボン	ルイ	ひらた 平田	女子⑦	ナティヤー	クライトーン	チュンチャイ
			アピノップ	ウッティプロム				トライトン	ナサラ	サワーンチャイ
なかはら 中原	南吉富					きただい 北代		タリン	チャルーンソーパー	ペンネー

事前研修等のスケジュール

Preparatory Activity Schedule

研修名等	日時	場所	対象者	実施内容
参加希望者説明会	4月21日（月）19:00～	げんきの杜 ホール	参加希望者	参加希望者に対して研修概要、目的等を説明
団員募集開始	4月21日（月）～5月7日（水）		小学校6年	募集要項配布、町広報紙掲載（5月号）
参加申込者テスト及び面接会	5月18日（日）9:00～	上毛町役場 大会議室 上毛町役場 第2会議室	応募者・保護者	
団員・保護者説明会	5月26日（月）18:30～20:30	げんきの杜 ホール	団員・保護者	研修概要の説明
結団式 第1回事前研修	5月31日（土）9:00～12:30	げんきの杜 ホール げんきの杜 視聴覚室	推進協議会委員 団員・保護者	結団式 自己紹介、班編成・役割分担、英会話
第2回事前研修	6月7日（土）14:00～17:00	中央公民館支館	団員	タイ語の学習
第3回事前研修	6月28日（土）14:00～19:00 6月29日（日）9:00～12:30	中央公民館支館 ゆいきらら	団員	アルバム作り タイの文化・生活習慣の学習
保護者説明会	7月16日（水）18:30～20:30	げんきの杜 ホール	保護者	渡航にあたっての注意等を保護者へ説明
第4回事前研修	7月22日（火）14:00～16:00	げんきの杜 ホール	団員	ソーラン節の練習
第5回事前研修	7月28日（月）13:00～17:00	げんきの杜 ホール	団員	タイの歴史・社会事情の学習 英会話、ソーラン節の練習
壮行式	7月30日（水）9:00～10:00	上毛町役場 大会議室	推進協議会委員 団員・保護者	壮行式・最終確認・健康指導

全体スケジュール

Overall Schedule

本研修スケジュール

Visit to Thailand Schedule

日時	現地時間	交通機関	場所・内容など
8/16 (土)	6:10		上毛町役場集合(役場大会議室にて出発式、手荷物の確認)
	6:40	専用バス	上毛町役場 発 →(鞍手PAトイレ休憩)→ 福岡国際空港 8:30着 手荷物預、出国手続
	11:35	TG649	福岡国際空港 発 → タイ 国際空港 15:10着 入国手続、手荷物受取
	17:00	自家用車等	児童:タイ国際空港 発 → (ホームステイ)ホストファミリー
8/17 (日)			(ホームステイ)ホストファミリー
8/18 (月)	6:30	自家用車等	各ホストファミリー 発 → チュラロンコーン大学附属小学校 7:00 着
	7:45		歓迎セレモニー 8:40まで
	9:50	専用バス	チュラロンコーン大学附属小学校 発 → アイコン・サイアム「ハーバーランド」 10:20着
			【アスレチック体験】アイコン・サイアム「ハーバーランド」見学・体験
	12:15	専用バス	アイコン・サイアム「ハーバーランド」 発 → アイコン・サイアム内のレストラン 着
			昼食(アイコン・サイアム内のレストラン) 13:30まで
	13:30		アイコン・サイアム内のレストラン 発 → ワットアルン 14:00着
			【歴史体験】ワットアルン見学 14:30まで
	14:40	専用バス	ワットアルン 発 → チュラロンコーン大学附属小学校 15:10着
16:00	自家用車等	チュラロンコーン大学附属小学校 発 → (ホームステイ)ホストファミリー 17:00着	
8/19 (火)	7:00	自家用車等	各ホストファミリー 発 → チュラロンコーン大学附属小学校 7:20着
	8:00		【学校訪問】チュラロンコーン大学附属小学校
			AM:バディ授業、タイ舞踊、タイ料理、タイ伝統菓子、昼食(学食)
			PM:ステッカー作り 15:00まで
	15:30		【交流会・夕食】チュラロンコーン大学附属小学校 20:00まで
	20:00	徒歩	チュラロンコーン大学附属小学校 発 → ホテル 20:30着
	22:00		点呼・荷物整理・1日のふりかえり・就寝

日時	現地時間	交通機関	場所・内容など
8/20 (水)	6:30		朝食(ホテル)(事前に出発準備を終える)
	7:20	専用バス	ホテル 発 → 王宮周辺 8:00着
	8:30		【歴史体験】王宮周辺(ワットポー・王宮・ワットプラケオ)見学 10:45まで
	10:45	専用バス	王宮周辺 発 → リットバンコクホテル 11:30 着
	11:30		昼食会場「リットバンコクホテル」昼食 12:40まで
	12:40	専用バス	リットバンコクホテル 発 → 日本大使館 13:10
	13:20		【国際機関訪問】日本大使館訪問 13:50まで
	13:50	専用バス	日本大使館 → バトゥムワンプリンセスホテル 14:15 着
	14:15		マーブンクローンショッピング 15:30まで
	15:30	専用バス	バトゥムワンプリンセスホテル → 味里 16:10 着
	16:10		夕食(味里) 17:20まで
	17:20	専用バス	味里 発 → バトゥムワンプリンセスホテル 18:00 着
	18:00		点呼・荷物整理・1日のふりかえり・就寝
	8/21 (木)	6:00	
6:30			朝食(ホテル)
7:20		専用バス	バトゥムワンプリンセスホテル 発 → ヤクルトタイ工場 8:40 着
8:55		専用バス	【企業訪問】ヤクルトタイ工場見学 10:30まで
10:40		専用バス	ヤクルトタイ工場 → アユタヤ遺跡群 11:00 着
			【文化体験学習】アユタヤ遺跡群見学 11:30まで
11:50		専用バス	アユタヤ遺跡群 → バトゥムワンプリンセスホテル 13:30 着 ※昼食はバス車内にて
			マーブンクローンショッピング
			バトゥムワンプリンセスホテル ※ホテルで休憩(シャワー等)・荷物整理・1日のふりかえり・出発準備等
18:00			夕食(バトゥムワンプリンセスホテルにて) 19:00まで
19:00			日本への連絡
20:15	専用バス	バトゥムワンプリンセスホテル 発 → タイ 国際空港 21:00着 手荷物預、出国手続	
8/22 (金)	0:50	TG648	タイ 国際空港 発 → 福岡国際空港 8:20着
	9:20	専用バス	福岡国際空港 発 →(鞍手PAトイレ休憩)→ 上毛町役場 11:30着



全体スケジュール

Overall Schedule

訪日スケジュール (1)

Visit to Japan Schedule

日時	出発	交通機関	場所・内容など	到着
9/28 (日)	7:00	公用車	【6時役場集合】 上毛町役場 → 福岡空港	9:00
	8:00	TG648	福岡国際空港 → 到着出口	9:30
	10:00	大型バス	福岡国際空港 → 上毛町立体育館	12:00
	12:00		会議室: 食事・着替え等準備 ※参加者13:10～集合	13:15
	13:30		歓迎セレモニー	14:50
	14:50	マイクロ	上毛町立体育館(歓迎セレモニー会場) → 大池公園(記念植樹会場)	15:00
	15:00		記念植樹 15:00～15:30まで	15:30
	15:30	マイクロ	大池公園(記念植樹会場) → 大平楽(交流会会場)	15:40
	16:00		交流会	18:00
	18:00	マイクロ	大平楽(交流会会場) → ゆいきらら ゆいきららの入所式・荷物整理	18:10
20:00		入浴(ゆいきらら)	21:00	
21:00		宿泊(ゆいきらら)		
9/29 (月)	7:30		朝食(ゆいきらら)※チュラ小生徒・先生、スタッフ(41名分)	8:00
	8:50	マイクロ	ゆいきらら → 西吉富小学校	9:00
	9:30		西吉富小学校にて学校交流【生花体験】	11:50
	11:50		昼食(学校給食)	13:00
	13:00	マイクロ	西吉富小学校 → 南吉富小学校	13:10
	13:30		南吉富小学校にて学校交流【普遊体験】	15:50
	15:50	マイクロ	南吉富小学校 → ゆいきらら	16:00
16:00		荷物整理等	16:50	
17:00	自家用車	ゆいきらら → ホームステイ家庭		
9/30 (火)	7:00		朝食(ゆいきらら)※チュラ小先生、スタッフのみ(9名分)	7:30
	7:45	公用車	ゆいきらら → 友枝小学校	8:00
	8:15	自家用車	ホームステイ家庭 → 友枝小学校	8:45
	9:00		友枝小学校にて学校交流【書道体験】	12:00
	12:00		昼食(学校給食)	12:50
	13:00	マイクロ	友枝小学校 → 唐原小学校	13:10
			唐原小学校にて学校交流 13:20～15:00 スポーツ体験	
			15:10～15:40 授業(国語)	
			15:40～15:50 お別れ会	
	16:00	マイクロ	唐原小学校 → ゆいきらら	16:10
16:10		餅つき体験(ゆいきらら)	17:20	
17:20		荷物整理等	17:50	
18:00	自家用車	ゆいきらら → ホームステイ家庭		

日時	出発	交通機関	場所・内容など	到着
10/1 (水)	7:30		朝食(ゆいきらら)※チュラ小先生、スタッフのみ(9名分)	8:00
	8:00	自家用車	ホームステイ先 → ゆいきらら	8:30
	8:30	マイクロ	ゆいきらら → 小倉城	9:30
	9:30		小倉城見学	11:00
	11:00	マイクロ	小倉城 → 門司港レトロ	11:30
	11:30		門司港レトロ見学	12:30
	12:30		昼食(大平山門司港本店)	13:30
	13:30	マイクロ	門司港レトロ → いのちのたび博物館	14:00
	14:00		いのちのたび博物館見学	15:30
	15:30	マイクロ	いのちのたび博物館 → ゆいきらら	16:30
16:30		荷物整理等	16:50	
17:00	マイクロ	ゆいきらら → ホームステイ家庭		
10/2 (木)	7:30		朝食(ゆいきらら)※チュラ小先生、スタッフのみ(9名分)	8:00
	8:00	自家用車	ホームステイ先 → ゆいきらら	8:30
	8:30		お風呂用の荷物準備等	8:50
	9:00	マイクロ	ゆいきらら → 別府「海地獄」	9:50
	10:00		別府「海地獄」見学	12:00
	12:10	マイクロ	別府「海地獄」 → 食彩や 五衛門本館(昼食会場)	12:45
	12:50		昼食(食彩や 五衛門本館)	13:50
	13:50	マイクロ	食彩や 五衛門本館 → オオタパーキング(湯布院)	14:00
	14:00		湯布院～湯の坪横丁～金鱗湖 散策	17:30
	17:30	マイクロ	湯布院 → ジョイフル(南中津店)	18:30
18:30		夕食(ジョイフル)	19:30	
19:30	マイクロ	ジョイフル(南中津店) → 大平楽	19:40	
19:40		入浴(大平楽)	20:10	
20:10	マイクロ	大平楽 → ゆいきらら	20:20	
21:00		宿泊(ゆいきらら)		



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

全体スケジュール

Overall Schedule

訪日スケジュール (2)

Visit to Japan Schedule

日時	出発	交通機関	場所・内容など	到着
10/3 (金)	6:30		朝食(ゆいきらら)	7:00
	7:00		お風呂用の荷物準備等	7:30
	7:45	マイクロ	ゆいきらら → タイ総領事館	9:45
	10:00		タイ総領事館訪問	10:45
	11:00	マイクロ	タイ総領事館 → ららポート福岡	11:30
	11:30		ららぽーと福岡 昼食・ショッピング	14:30
	14:30	マイクロ	ららぽーと福岡 → 大宰府	15:00
	15:00		大宰府見学	16:30
	16:30	マイクロ	大宰府 → 道の駅しんよしとみ	18:30
	18:30		夕食(道の駅しんよしとみ)	20:00
	20:10	マイクロ	道の駅しんよしとみ → 大平楽	20:20
	20:30		入浴(大平楽)	21:00
	21:00	マイクロ	大平楽 → ゆいきらら	21:10
	22:00		宿泊(ゆいきらら)	
10/4 (土)	8:00		朝食(ゆいきらら)	8:30
	8:50	マイクロ	ゆいきらら → 柿農園	9:00
	9:00		あおし柿狩り・あおし柿作り体験	9:40
	9:50	マイクロ	柿農園 → イオン三光	10:00
	10:00		ショッピング(イオン三光)	11:30
	11:30	マイクロ	イオン三光 → ゆいきらら	11:45
	11:45		料理体験(お好み焼づくり)昼食(ゆいきらら)	13:30
	14:00		お土産贈呈	14:30
	14:30		帰国荷物整理・休憩	17:30
	17:30		夕食(ゆいきらら)	18:00
	18:15		ゆいきらら → 大池公園	18:30
	18:30		灯笼祭り参加・ステージイベント鑑賞	19:30
	19:45		大池公園 → ゆいきらら	20:00
20:00		入浴	21:00	
	21:00		宿泊(ゆいきらら)	
10/5 (日)	6:00		朝食ボックス受取 お別れ・記念撮影	6:25
	6:30	大型バス	ゆいきらら → 福岡空港	8:30
	11:50	TG648	福岡国際空港 発	11:50
	15:40(現地)		タイスワンナプーム国際空港 着	



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～



タイ・バンコクでの本研修に向けて、渡航にあたっての注意事項、タイの文化・生活習慣・外国語等を全5回の事前研修を通して学びました。また、参加団員との交流を深めることで仲間意識を高めました。

事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～

これから始まる事前研修に際し、団員26名とスタッフの結団式を開催しました。結団式では、団員を代表して、大石華仁さんが決意の言葉を述べました。

5/31

結団式



5/31

第1回事前研修

結団式終了後、第1回目の事前研修を行いました。まず、団員の班編制・役割分担（班長・健康係）を行い、それぞれ自己紹介をしました。そして、今後、団員は日本の代表として、自覚をもって研修に臨むことを約束しました。その後、ALTケンデルとCIRトゥクによる英語の授業を行いました。

英語の授業では、あいさつや自己紹介の方法、飛行機内や入国時の会話など、海外で役立つ事柄について、英語で対応できるよう、ALTケンデル・CIRトゥクが作成したオリジナルテキストを基にゲームを交えながら楽しく学びました。



みんな楽しみながら英語を学びました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～

第2回目の研修では、立命館アジア太平洋大学(タイセツサークル)の学生8名と、福岡県国際交流課CIRウィン氏を講師に招き、タイの言語を学びました。基本のタイ語やタイの文化について、クイズやゲームを通して学びました。

6/7

第2回事前研修



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～

6/28
～
6/29

第3回事前研修

8月の本研修に向けて、ゆいきららにて1泊2日の宿泊研修を行いました。1日目は第2回事前研修と同様に立命館アジア太平洋大学(タイセツサークル)の学生9名を講師に招き、現地で訪問する施設についてや、文化・生活習慣に関する知識、マナーなどを学びました。2日目はALTケンデル、CIRトゥクの指導のもと自己紹介のアルバム作りを行いました。

タイの習慣・文化・言語等についての学習 立命館アジア太平洋大学の留学生から渡航研修の際に訪れる施設の紹介をしてもらい、タイの習慣・文化・言語、ホームステイの注意点等についても教えていただきました。



自己紹介アルバム製作 ALTケンデル・CIRトゥクの指導を受け、ホームステイで自分と家族を紹介するアルバムを作りました。



タイ料理体験 タイ料理で有名な「ガパオライス」をみんなで食べました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～

7/22

上毛中学校の久留見先生と鈴木先生をお招きし、チュラローンコーン大学附属小学校の歓迎セレモニー時に披露する「ソーラン節」の練習をしました。約2,000人の全校生徒の前で披露することになるのでみんな一生懸命練習しました。

第4回事前研修



7/28

タイ国政府観光庁から大森氏をお招きし、タイ・バンコクの歴史や社会事情について学習しました。スタポーン所長にもお越しいただきご挨拶をいただきました。

第5回事前研修



ALTケンデルとCIRトゥクによる英語の授業では、ホームステイやショッピングで使える英語を学びました。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

事前研修

Preparatory Training

～出発に向けて～

～Getting ready to go～

渡航研修を目前に控え、壮行式が行われました。団員を代表して桑原大地さんが決意のこたばを述べました。

7/30



壮行式



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



本研修 ~バンコクでの現地研修~

Visit to Thailand



いよいよタイ・バンコクに出発。これまで事前研修で学んだことを活かして、チュラロンコーン大学附属小学校で児童との交流を行いました。また、在タイ日本国大使館やワット・アルン、ワット・ポーの見学はもちろん、バンコクの街並みや人々の生活などを実際に見て、体験することでバンコクを満喫しました。

8/16
6 20

役場大会議室に集合し出発式を行いました。出発にあたり団長である坪根町長から決意のことばが述べられ、道免教育長から激励のことばをいただきました。子ども達は保護者、国際交流推進協議会委員や各学校の先生、役場関係者に見送られ、出発しました。



出発式

8/16
8 30

福岡空港に到着した子ども達は、出国手続き等を済ませ、いよいよ日本から飛び立ちます。



福岡国際空港



タイ国政府観光庁福岡事務所所長、副所長、事前研修では講師をしていただいた大森さんが福岡空港に見送りに来てくださいました。サリナ所長からは、「研修が皆さんの将来の活躍に繋がるよう、一生の思い出になりますように」と激励のことばをいただきました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～バンコク到着～

～ Arrival in Bangkok ～

8/16
15:10

バンコク スワンナプーム国際空港に到着した子ども達は、入国手続きを済ませ、無事タイへ到着しました。空港では、チュラロンコーン大学附属小学校の先生や、ホームステイ家庭からの出迎えを受け、ホームステイへと出発しました。



スワンナプーム国際空港



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

～チュラロンコン大学附属小学校交流 1 日目～

Visit to Thailand

～ Exchange at Chulalongkorn University Demonstration Elementary School Day One ～

子ども達はチュラロンコン大学附属小学校を訪問し、2日間の交流をスタートしました。まず上毛町の子ども達を歓迎するセレモニーが開かれ、全校児童から盛大な歓迎を受けました。

8/18
7:45



両校の児童代表あいさつが行われ、上毛町からは友枝琥太郎さんが英語であいさつをしました。

タイの伝統的なダンス「セーン・ガポー」の披露がありました。



シーヤー校長のあいさつの後、坪根町長から「交流が永遠に続くことを祈念する」とあいさつをし、その後、記念品の交換が行われました。

今年度、バルセロナを拠点に国際的に活躍されている画家「九十九伸一氏」から上毛町とチュラロンコン大学附属小学校へ、2枚で1つとなっている絵画の寄贈を受けました。この日、左側の絵画が坪根町長からチュラロンコン大学附属小学校に渡されました。



上毛町からは、これまで練習を重ねてきた「ソーラン節」を全校児童約2,000人の前で披露しました。会場からは大きな拍手と歓声があがりました。

歓迎
セレモニー



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

～チュラロンコン大学附属小学校交流 1 日目～

Visit to Thailand

～ Exchange at Chulalongkorn University Demonstration Elementary School Day One ～

歓迎会終了後、チュラロンコン大学附属小学校児童との授業がスタートしました。巨大アスレチック施設「ハーバーランド」でバディと交流しました。

8/18

ハーバーランド&ワット・アルン



「暁の寺」という意味の「ワット・アルン」に行きました。タイで最も有名なランドマークの一つです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

8/19

2日目の授業がスタートしました。音楽の授業ではタイの伝統舞踊を体験しました。



タイ料理体験では「カイ・クロック」という、うずらの卵を使ったタイのおやつを自分たちで作って食べました。

保護者の方が主催の授業では生のフルーツ、ドライフルーツ等のいろいろなフルーツ体験をさせていただきました。

チュラロンコン大学附属小学校



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

本研修

～チュラロンコン大学附属小学校交流 2 日目～

Visit to Thailand

～ Exchange at Chulalongkorn University Demonstration Elementary School Day Two ～

8/19

チュラロンコン大学附属小学校



伝統菓子作りでは「クイヌー」という米粉を使った伝統菓子を作って食べました。

iPadでステッカー作りを行いました。



夕食を兼ねての交流会が開催され、バディとその保護者、チュラロンコン大学附属小学校の先生方が参加しました。始めに親善スポーツゲームが開催され、ハンカチレースと綱引きをしました。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

本研修

～チュラロンコン大学附属小学校交流2日目～

Visit to Thailand

～ Exchange at Chulalongkorn University Demonstration Elementary School Day Two ~

8/19

交流会では、シーヤー校長などから交流の証となる交流証書が贈られました。



大石華仁さん、小野幹太郎さんが神楽の披露をし、交流会を大いに盛り上げました。

前田悠貴さんが2日間行った学校交流のお礼のあいさつを英語でしました。



交流会



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～ホームステイ～

～ Homestay Activity～

8/16
～
8/18

3日間、子ども達はチュラロンコーン大学附属小学校児童宅などでのホームステイを楽しみました。



ホームステイ



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

～バンコクの名所を見学～

～ Sightseeing in Bangkok ～

Visit to Thailand

8/20
8/30

エメラルド寺院として知られている「ワット・プラケオ」とバンコク最古の寺院と言われる「ワット・ポー」に行きました。お坊さんに「ワット・ポー」についての説明をしていただきました。

ワット・プラケオ & ワット・ポー



午後からはバンコクにある「在タイ日本国大使館」に社会見学に行きました。

13.20

在タイ日本国大使館



チュラロンコーン大学附属小学校の先生方も参加し、坪根町長のあいさつの後、記念品の交換がされました。広報文化部川村真紀部長からは大使館の仕事内容など様々なことを教えていただきました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～ヤクルトタイ工場見学・アユタヤ遺跡群～

～ Yakult (Thailand) Co., Ltd. Company ・ Ayutthaya Historical Park ～

8/21

8:55

ヤクルトタイ工場見学

「ヤクルトタイ工場」に社会見学に行きました。工場内の見学やタイのヤクルトの試飲もさせていただきました。



お礼の言葉を大石華仁さんが行いました。



11:50

アユタヤ遺跡群

アユタヤ県にあり、ユネスコ世界遺産にも登録されているアユタヤ遺跡群の見学に行きました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～バンコクの名所を見学～

～ Sightseeing in Bangkok ～

8/21

13:30

ショッピング

午後からはパトゥムワンプリンセスホテルに併設しているショッピングセンター「マーブンクローン (MBK)」でショッピングを楽しみました。



8/21

18:00

バンコク最後の夕食

ショッピングを終えた子供たちは、パトゥムワンプリンセスホテルでバンコクでの最後の食事を取りました。食事後、日本で待つ家族にもうすぐ帰国する報告の電話をしました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～バンコク最後の夜～

～ The Last Night in Bangkok ～

8/21
2015

ホテル出発のとき、たくさんのバディと保護者が見送りに来てくれました。園田琉夏さんがこれまでの交流のお礼を英語で伝えました。



ホテル出発



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～帰国～

～ Coming Home ～

8/21
21:00

スワンナプーム空港

スワンナプーム国際空港では、チュラロンコーン大学附属小学校の先生方がお見送りに来てくれました。



8/22
11:30

帰国

役場到着時には保護者や各学校の先生などたくさんの方々の出迎えを受け、解散となりました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～バンコクでの食事の様子～

～ Meals in Bangkok ～

8/18

アイコン・サイアム



8/19

学校給食



昼食



昼食



8/19

交流会



8/20

リットバンコクホテル

昼食



夕食



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

本研修

Visit to Thailand

～バンコクでの食事の様子～

～ Meals in Bangkok ～

8/20



8/20
～
8/21

パトゥムワンプリンセスホテル



味里



食

8/16

～
8/18

ホームステイ



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



事後研修会

～研修のまとめ～

Post-Exchange Activities

～The conclusion to the exchange program～



バンコクの渡航を研修を通じて知ったこと、気づいたこと、感じたことやそれぞれの思いを班ごとにまとめ、保護者や関係者の前で発表しました。
まとめのポイントは、何を伝えたいか、自分の言いたい事や聞いてほしい事が何なのかを考え、「いつ、どこで、誰が、何を、どうした」に加えて、自分の考えや感想を交えて伝えました。

国際交流推進協議会の委員の方々、各学校長、保護者の方々を招いて研修報告会を開催しました。班毎に5泊7日のバンコクでの盛りだくさんの体験について感想を交え報告しました。

9/7



報告会にお集まりいただいた方々は、子どもたちの緊張した表情や戸惑う様子を温かく見守りました。また、大勢の参加者の前で一生懸命報告する子どもに感心させられたり、海外での体験を通してたくましく成長したことを実感していました。各班の発表が終わるたび、そんな子どもたちの懸命さに、会場から温かい拍手が贈られました。

9/7

5班



6班

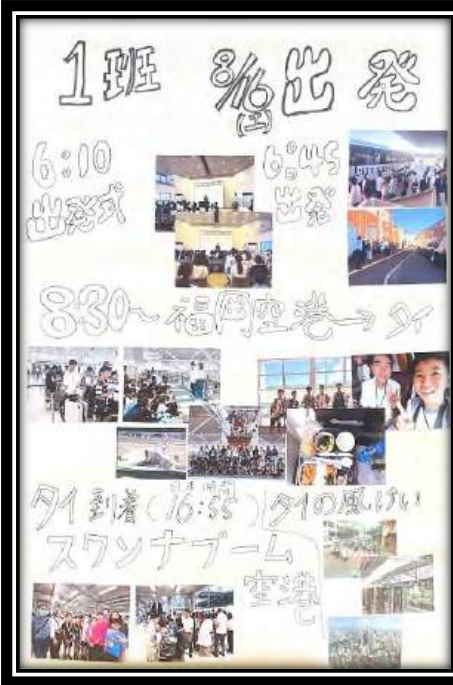


研修報告会

子どもたちがつくった発表資料

【1班】

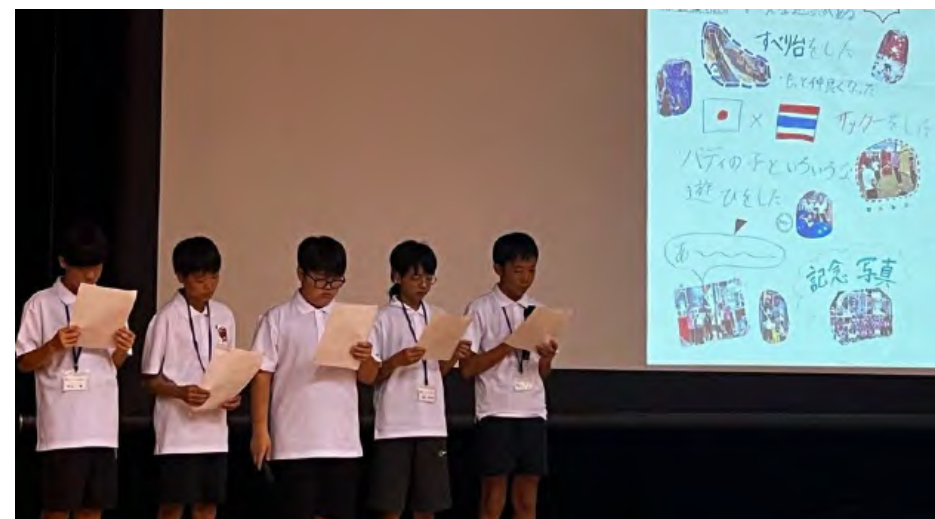
Presentation materials made by the children



子どもたちがつくった発表資料

【2班】

Presentation materials made by the children



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちがつくった発表資料

【3班】

Presentation materials made by the children

3班 タイの伝統舞踊

先生のお手本を見ながらおどりました

足をうごかしながらリズムよくゴコナツの度をおどりました

二人で向かい合って音をならしたり、みんなで円になっておどりました

みんなで息を合わせておどるのが最高にかっこやす

3班 料理体験

(作りか)

- ① ウスラのたまごを割り、たこやぎきに入れる。
- ② カニカマ、ネギ、ソーセージ、ぶたひき肉を入れる。
- ③ 卵白の部分が茶色くこげ始めたら、完成
- ④ 好きなソースをかけて食べます。

果物体験

マンゴスチン やわらかい あまい

青マンゴー がたかた

ボメロ 一番まばい

ロンガン 水みずしい

3班 タイのおかしづくり

キーマ (作りかた)

- ① こめこみきんぐをいれて、まぜる
- ② つみじたらゆんでこすってけずる
- ③ がんにいれてむす。ソースをのける。

パサパサしていた。

給食について

カオマンガイ

日本の給食のちがいは教室ではなく食堂で食べた。

フーズとスカーンで食べた。

皿が大きく、もう皿についてくれた。

3班 ホームステイ先

ニック シーン カードゲームで遊んだ。マンション29階からけしきを見た。自分でゲームを作った。

プレイム フラワー サバイバル ゲームをした。

ニック シーン いろんなものを食べた。ラーソン、りんごのペン、チョコバナナ、トッポ。

タイ博物館 行った。

プレイム フラワー サバイバル ゲームをした。

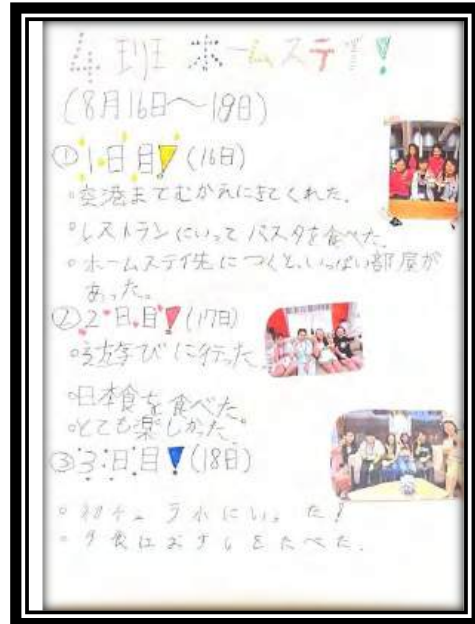
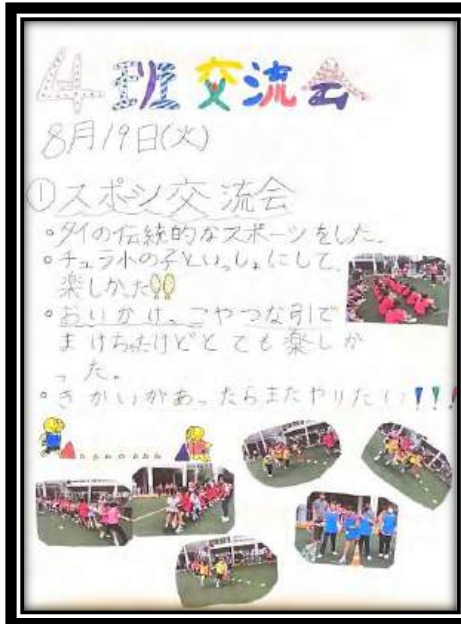
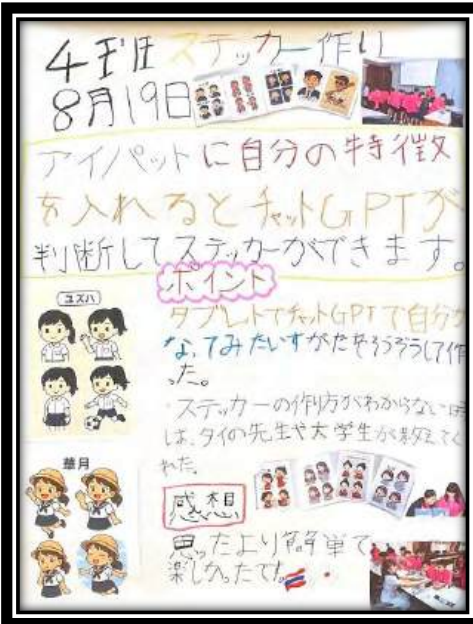
ニック シーン いろんなものを食べた。ラーソン、りんごのペン、チョコバナナ、トッポ。



子どもたちがつくった発表資料

【4班】

Presentation materials made by the children



「バンコク友好の翼」


[Wings of Friendship-Bangkok]

子どもたちがつくった発表資料

【6班】

Presentation materials made by the children


6班 ヤクルト工場




8月21日にアユタヤにあるヤクルト工場を見学しました。

タイのヤクルトについて

- 1970年にタイにヤクルト工場が作られる。
- ヤクルト工場ではオリジナルとライトの2種類が作られている。
- アユタヤ工場では、336人が働いている。(その中の3人が日本人)



タイのヤクルトを飲んでみると日本のものより少しあまく感じました



6班 アユタヤ遺跡



8月21日に、アユタヤに行き、遺跡を見ました。アユタヤ遺跡はユネスコ世界遺産に指定されているタイで有名な観光地です。アユタヤには、きせきの仏頭などの遺跡や寺院があります。



感想

アユタヤ遺跡には、こわれかけていたり、ななめにかたむいていたりする塔がありました。私は、塔が数百年の間、こわれずに立っているのがすごかったです。

6班 ホームステイショッピング



七海 (リーダー・リーダー・チャンネル)	十時 (オノバイ・プラン)
1日目: リダーのマンションに泊まった。中が広かった。レストランでタイ料理を食べた。おもしろかった。	1日目: レストランでスバクチャを食べた。おいしいかった。
2日目: おみやげを買った。買った物から自分が日本に少し帰った。	2日目: MBKでタイの伝統的な衣装を着た。楽しかった。
3日目: おみやげを買った。買った物から自分が日本に少し帰った。	3日目: タイの美味しい食べ物を食べた。日本とはちがう味がした。



八音 (リーダー・リーダー・チャンネル)	志歩美 (オノバイ・プラン)
1日目: ショッピングモールで日本食を食べた。おいしかった。	1日目: みんなで買い物をして、日本より商品が安いと思えた。
2日目: PLAYSのUAPを見た。とても楽しかった。タイの猫は日本とちがった。	2日目: マーケットで新鮮な食べ物を買った。おいしかった。
3日目: 猫カフェに行き、おもしろかった。	3日目: マーケットで、買って帰った。

ショッピングでは、タイの小銭を使って買い物をすることが難しかった。

買い物の時、値引きをしてくれたことにおどろいた。



ご協力くださった関係者の皆さん。
温かく見守ってくださった
団員の保護者の方々、
本当にありがとうございました。



上毛町・上毛町国際交流推進協議会
スタッフ一同



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



チュラロンコン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan



チュラロンコン大学附属小学校の児童32名が、8日間上毛町を訪れました。この間、町内4小学校での各種交流や歓迎セレモニー、記念植樹会、ホームステイなどを行いました。

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/28 児童32名と引率の先生5名が無事福岡空港へ到着しました。

到着
〈福岡国際空港〉



道免教育長から歓迎の言葉を受けた後、バスで上毛町へ向かいました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/28
13:30

町立体育館（上毛ループアリーナ）



歓迎セレモニーを上毛町立体育館（ループアリーナ）で行いました。歓迎セレモニーには、チュラローンコーン大学附属小学校児童、今回の訪日交流事業のホームステイを受け入れた町内小学5年生児童と保護者、バンコク友好の翼団員、国際交流推進協議会委員の方々等が参加しました。

坪根町長の歓迎のあいさつ後、記念品の交換が行われ、上毛町からは「住吉」が贈られ、チュラローンコーン大学附属小学校からは、「タイ叙事詩『ラーマキエン』の登場人物」が贈られました。

歓迎
セレ
モニー



両国の児童代表があいさつを行い、チュラローンコーン大学附属小学校からは肥後さんが日本語であいさつをし上毛町からは塩田昊さんが英語でスピーチしました。

チュラローンコーン大学附属小学校からの
記念品贈呈

チュラローンコーン大学附属小学校からは歓迎セレモニーのお礼として「タイダンス」の披露がありました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/28
15:00

歓迎セレモニーに引き続き、両国の友好を記念してオリーブの木11本の植樹を行いました。今年で11年目を迎えた記念植樹には、今回の訪日交流事業のホームステイを受け入れた町内小学5年生児童と保護者、バンコク友好の翼団員、チュラローンコーン大学附属小学校児童、町議会議員、教育委員、国際交流推進協議会委員の方々が参加しました

記念植樹



渡航研修でどのような交流をしてきたか、交流の際に重要なこと等、5年生に贈ることばをバンコク友好の翼団員代表の田中洸毅さんが行いました。



植樹を記念する看板がお披露目されました。

最後に教育長から閉会の挨拶を受けました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/28
16:00

ぶらり劇場 (大平楽)



記念植樹後は大平楽で演劇鑑賞と夕食をホームステイバディと共に行いました。昼食の際には、ビンゴゲームをして盛り上がりました。

到着
く
ゆいきらら
く

ゆいきらら (西友枝体験交流センター)



上毛町滞在中の宿泊場所となるゆいきらら (西友枝体験交流センター) に到着しました。運営委員長の福本さんから歓迎あいさつのほか、ゆいきららの施設使用上の注意等を教えていただきました。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/29

学校交流

(西吉富小)

歓迎会では、歓迎の挨拶や学校探検をして交流を行いました。



交流のメインは小林先生を招いての「生け花体験」です。それぞれ思い思いの生け花を完成させ、お土産に持って帰りました。交流が終わった後は、給食を食べました。



学校交流

(南吉富小)

歓迎会では、歓迎の挨拶や自己紹介を行いました。



交流のメインは「昔遊び」です。あやとり、けん玉、万華鏡、たけとんぼ、わなげ、だるまおとし、お手玉・とんとんずもうを7つのブースに分かれ体験しました。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/30 歓迎会では、学校行事の紹介や自己紹介を行いました。

交流のメインは「書道」です。チュラローンコーン大学附属小学校児童と友枝小学校児童がバディとなり、毛筆を使った書き方の練習を行い、最後に掛け軸に「平和」の文字を書きました。交流が終わった後は、給食を食べました。

学校交流
(友枝小)



学校交流
(唐原小)

歓迎会では、学校の紹介や自己紹介を行いました。その後、高学年のクラスで国語の授業を体験しました。

交流のメインは「スポーツ交流」です。中学年と玉入れを体験し、高学年と法被に好きな絵を描く体験をして大いに盛り上がりました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/29
～
9/30

上毛町立小学校との学校交流記念写真



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/30

餅つき体験

16:30

ゆいきららにて餅つきを体験し、つきたてのお餅をみんなで美味しく食べました。



餅つき体験 (ゆいきらら)



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/1
午前

小倉城

400年以上の歴史を誇る小倉城を訪れ、城の成り立ちや当時の文化・暮らしに関する展示を見学しました。



門司港レトロ

歴史ある港町として知られる門司港へ移動し、西洋建築と和風建築が調和したレトロな街並みを見学しました。



社会見学
(北九州市)



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

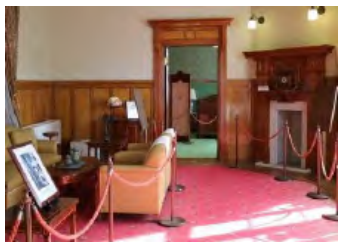
チュラロンコン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/1
午後

旧門司三井倶楽部

午後は、アインシュタイン・メモリアルルームを見学し、当時の資料やゆかりの品々を通して歴史に触れました。昼食は、趣ある建物として知られる旧門司三井倶楽部にて昼食をとりました。



いのちのたび博物館

北九州市立いのちのたび博物館へ移動し、動物と人類の進化の関係や、さまざまな古生物学上の発見について学びました。



社会見学
(北九州市)



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

9/29
~
10/1

3日間、子ども達は上毛町立小学校児童宅などでのホームステイを楽しみました。



ホームステイ

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/2

社会見学 (別府市・由布市・中津市)

別府海地獄

1200年ほど前に鶴見岳の爆発によって誕生したという「海地獄」に行きました。コバルトブルーの一見涼しげな池の色や温泉の噴気に驚いていました。



由布院

由布院を散策し、金鱗湖やお土産売り場を散策しました。



ジョイフル (南中津店)



一日の締めくくりに、ジョイフル南中津店で夕食をとりました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/3

在福岡タイ王国総領事館

在福岡タイ王国総領事館訪問時、ゴーン総領事から歓迎のことばをいただきました。



ららぽーと福岡

ガンダム立像の見学やショッピングを楽しみました。昼食はグループに分かれてフードコートを利用し、たこ焼きやラーメンなどを食べました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/3

社会見学
(大宰府市)

太宰府天満宮

神社として九州最大級の規模を誇る「太宰府天満宮」を訪れました。子ども達は各々学業の成就を祈願しました。



社会見学
(上毛町)

道の駅しんよとみ

この日の夕食は、道の駅しんよとみの「ピッツェリアフィエロ」で本格ピッツァをいただきました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラロンコン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

柿体験

午前中は、こねり柿園から大石さんをお招きし、太秋柿の試食や包装作業を体験させていただきました。収穫した柿は家族や友人へのお土産として持ち帰りました。



お好み焼きづくり体験

ゆいきららのキッチンルームで、ゆいきらら末松さんの指導のもとお好み焼き作りを体験しました。参加者全員で協力しながら調理し、美味しいお好み焼きを完成させました。



「バンコク友好の翼」

[Wings of Friendship-Bangkok]

10/4
社会見学
(上毛町)

ゆいきらら

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/4

坪根町長、永野副町長、道免教育長、村上課長より、児童一人ひとりに訪日中に撮影した記念写真やポロシャツなどの記念品が手渡されました。また、今年は町制施行20周年にあたるため、チュラローンコーン大学附属小学校からもお祝いの品が贈られました。



お土産贈呈（ゆいきらら）



「バンコク友好の翼」

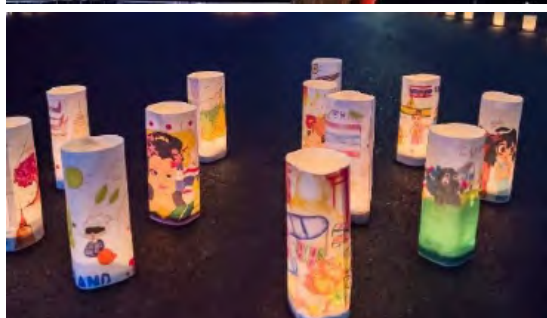
[Wings of Friendship-Bangkok]

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/4

夕方は大池公園を訪れ、ペットボトル灯籠やイルミネーションなど幻想的な光景を鑑賞しました。さらに、ステージイベントでは「ナイトバブルショー」が行われ、チュラローンコーン大学附属小学校の皆さんはその美しい演出を楽しみながら、上毛町最後の夜を満喫しました。



社会見学
(灯籠祭り)



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラローンコーン大学附属小学校訪日

Chulalongkorn Elementary School's Visit to Japan

10/5

ゆいきらら

ホームステイ受入世帯やゆいきららの職員、上毛町の関係者など、多くの方々に温かく見送られ、上毛町を後にしました。滞在中の思い出や学びを胸に、名残惜しい気持ちを抱きながら出発しました。



福岡国際空港

7泊8日の滞在を終え、参加者は多くの思い出と学びを胸に、元気にバンコク（スワンナプーム国際空港）へ向けて帰国の途につきました。滞在中に得た貴重な経験は、今後の学びや日常生活に生かされることでしょう。

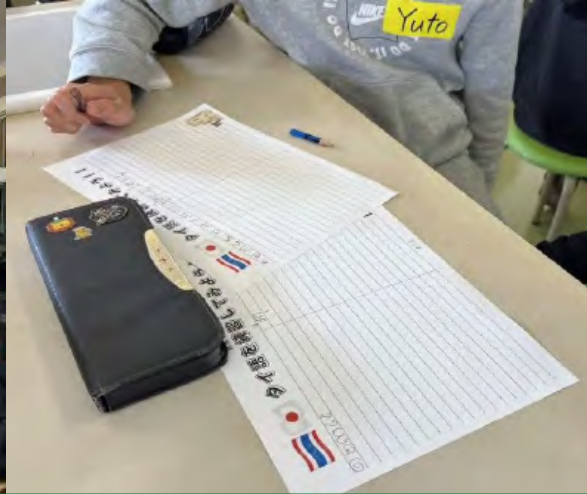


「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

上毛町出発・帰国



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



国際文化体験学習

International Cultural Experience Learning



訪問先の国に対する興味・関心を高めるため、町内小学校5年全員（団員募集1年前）を対象に、学校の授業の中でタイ・バンコクの文化・習慣・母国語等を事前に学習しました。



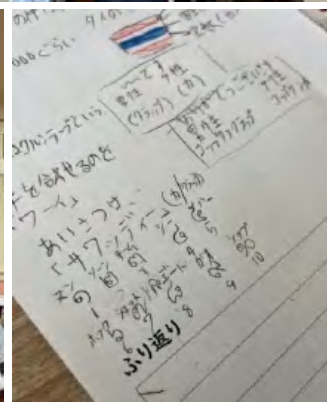
「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

国際文化体験学習

International cultural experience learning

講師に立命館アジア太平洋大学留学生を招き、タイの習慣や文化、言語等について、学びました。あいさつや自己紹介の方法などを教えてもらいました。また、実際にタイ語で自分の名前を書くなど体験をしながら楽しくタイについて学びました。

国際文化体験学習



授業が終わった後は、立命館アジア太平洋大学留学生と一緒に給食を食べて交流しました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



自国における交流

Home Country Exchange Project

自国にいながらも両国の友好関係を継続発展させていくため、「自国における交流」の充実に向けて取組を実施しました。

自国における交流（灯籠づくりによる交流）

Home Country Exchange Project (Making lanterns for the lanterns festival)

上毛町とチュラローンコーン大学附属小学校の「自国に在ながらの交流の充実」の取組として、両国の子どもたちがオリジナルの灯籠を作成し、一同に展示・点灯することで「友好のあかり」を灯す「灯籠づくりによる交流」を実施しました。

チュラローンコーン大学附属小学校から届いた灯籠用ポスターの展示



▲町内小学校



▲大平楽



▲上毛町立体育館（ループアリーナ）



▲道の駅しんよしとみ



▲げんきの杜



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

自国における交流（灯籠づくりによる交流）

Home Country Exchange Project (Making lanterns for the lanterns festival)

9月27日（土）ゆいきららで実施された「とうろう祭」、10月4日（土）、5日（日）に大池公園で実施された「こうげ大池 灯りの祭典」においてチュラロンコーン大学附属小学校児童が描いたポスターで作成したペットボトル灯籠を展示・点灯しました。

ゆいきらら「とうろう祭」



大池公園「こうげ大池 灯りの祭典」 10月4日（土）、10月5日（日）





「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

2025

子どもたちの感想

Thoughts and Impressions from the Children

バンコク友好の翼（事前研修、渡航研修、研修報告会等）全体をふりかえっての感想を子どもたちに書いてもらいました。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

参加した子どもたちの感想

①



氏名：内田 朝日（うちだ あさひ） 学校名：南吉富小学校

ぼくは事前研修で、Can I have や、クライ、アライ、ティナタイムアライ、ギンなど、様々な外国語を知れて、少しバンコクに行くのを安心したので、学校の時よりも自分から進んで学ぼうという気持ちになり、最後の研修では、すごくバンコクへ行く事に自信を持っていました。でも、いざ本研修が始まると緊張やあせりで何て言ってるのかわからなかったり、何て言えばいいか分からなかったりしましたが、ホームステイの方達が優しくジェスチャーをしたり、翻訳機を使って積極的に話しかけてくれたり、遊んでくれたので、ほっとしました。でも、今後外国に行った時にはこんな事は通用しないと思うので、その時に困らないように、英語を学ぼうと思いました。

タイにはタイにしかない雰囲気や乗り物や食べものがあって、「みんな違ってみんないい」というように、日本との違いもまた良いと思ったので、また機会があったらバンコクへ行きたいと思いました。



氏名：中野 晃（なかの あきら） 学校名：南吉富小学校

まず、事前研修では、タイについて色々な事を知り、三回目の事前研修では、自己紹介のアルバムを完成させました。アルバムを作るのは難しかったけど、完成できて嬉しかったです。

僕は、初めて飛行機に乗りました。その時僕は、不安やウキウキ、怖い、楽しいなどの気持ちが混ざってドキドキしていました。

タイに着いてから、ホストファミリーの人とホテルに泊まりました。ホテルのとなりにはプールがありました。プールに入るととても楽しかったです。タイから福岡に帰る時は、あっという間だったなと感じました。

その次に事後研修をしました。報告会の準備をしたり、作文を書いて発表の練習をしたりしました。とても大変でした。報告会では、タイに行って学んだ事や体験したことを発表しました。そして、他の班の発表を聞きました。また知らなかったことを知る事ができました。

先生方や役場の方々、心配してくれてありがとうございました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

参加した子どもたちの感想 ②



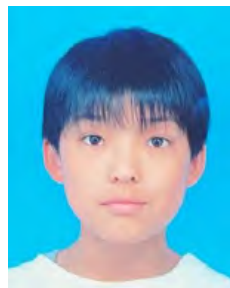
氏名：原田 莓以（はらだ めい） 学校名：南吉富小学校

私は、「バンコク友好の翼」事前研修から報告会を振り返っての感想は、事前研修ではトゥクさんやケンデル先生と一緒に飛行機での対応やマナー・ルールについて学んだりしました。他にはAPUタイ人留学生の方達にタイの習慣・文化・歴史・言葉等について教えてもらいました。そして、ゆいきららに行ってタイに行くための練習をたくさんしたり、タイの人達に見せるソーラン節を一生懸命に練習をして、ソーラン節の声出しを大きな声で言うようにしました。APUの人達に教えてもらった事だけよりももっと詳しい事をタイ国際政府観光庁の方に教えてもらって、よりタイについて知る事ができました。

本研修では、最初に思っていたよりも日本と環境が違ってびっくりしました。ホームステイの人達と仲を深める事ができ、初めは少し不安だったけどホームステイ先の方が笑顔で接してくれたので、安心して楽しく過ごす事ができました。そして、タイの伝統的な仏教をたくさん見てめぐることができてよかったです。本研修でタイの良い所をたくさん探せて、またタイに行きたいと思いました。

事後研修では、忘れていたタイの事を思い出さず事が多くあったので嬉しかったです。また、そこで自分達の班の紙にたくさんデコレーションもできて楽しかったです。

報告会では、お母さんにも伝えていなかったタイの事も伝える事ができたので良かったし、大きな声でハキハキ言えたので安心しました。



氏名：徳永 慧人（とくなが けいと） 学校名：南吉富小学校

ぼくは、最初行くのを迷ったけれど、タイに行って本当に良かったと思いました。なぜなら、プラーブとブライトにまた会って、たくさん遊ぶ事ができたからです。タイでは、言葉は通じなくても、ジェスチャーで会話する事が出来ました。それはとても大きな自信になりました。日本とは、食べ物も違ったけど、だんだん慣れていきました。ホームステイの家でも、とても良くしてもらったので、大変な事は特にありませんでした。事前研修は何回もあって大変だったけど、みんなで協力できて良かったです。

これから、タイに行った経験を生かして、自信を持って色々な事をがんばりたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想

③



氏名：磯奥 まお（いそおく まお） 学校名：南吉富小学校

事前研修ではタイの事をたくさん知りました。例えば、タイのご飯を食べたり、タイ語を勉強したりしました。英語と比べるとタイ語はとても難しかったです。この時食べたご飯はとてもおいしかったです。

実際にタイに行くことがたくさんありました。例えば、船にのりながら買い物をしたりして、日本との違いを感じました。道にはたくさんのバイクが通っていました。トゥクトゥクというバイクタクシーも乗りました。タイではガバオライスを食べました。タイの料理は思ったよりもからかったです。改めて、日本食がおいしいことを実感しました。ホームステイでは、3つの家に行きました。一番印象的だったのは、玄関でくつをぬぐ場所がないことです。タイの家族がおすし屋さんに連れて行ってくれました。話す時は翻訳機を使いました。コミュニケーションが取れて嬉しかったです。タイで船に乗った事が思い出に残っています。川の上を船で走ったのは初めてでした。小さいワニを3匹見ました。ハーバーランドにも行きました。そこでは、色々なすべり台をすべりました。

タイのホームステイをして、改めて日本のすばらしさを知りました。そして、外国の人と関わる事の楽しさを感じることができました。ありがとうございました。



氏名：喜多代 青空（きただい そら） 学校名：南吉富小学校

僕は、五回の事前研修の中で学んだ事は二つあります。一つ目は英語の勉強です。僕は英語を習っているけど、タイではどう言えばいいかを知りました。二つ目は、機内食についてです。機内食では、相手が外国人だと思って取り組む事ができました。

本研修では、三つ活かした事があります。一つ目は、自分から話す事です。僕は英語を習っていたから自分から話し、英語が通じたので自信が持てるようになりました。二つ目はホテルでのルールです。僕はホテルでのルールの20パーツを置くことや、水道水を飲まないことなどに気を付けました。三つ目は、相手の頭に触れない事です。僕は、タイの人は「頭に精霊が宿っている」という言い伝えがあるので、タイの人の頭に触れない事を気をつけました。

僕は、「バンコク友好の翼」でタイの文化に触れる事ができたり、タイ米も興味があったので実際に食べられて良かったです。「バンコク友好の翼」で学んだ事をこれからの生活で活かして行きたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想 ④



氏名：園田 琉夏（そのだ るな） 学校名：南吉富小学校

私は、バンコク友好の翼の事前研修、本研修、事後研修会、報告会を通しての感想が3つあります。

1つ目は、事前研修を通しての感想です。私は事前研修に参加して、毎回タイの事を学べたり、友達と協力して学べてとても楽しかったです。また、タイの事について知る度にタイに行く実感がわいてきて、とてもわくわくしました。

2つ目は、本研修を通しての感想です。私は研修でタイ・バンコクへ行き、チュラ小の生徒の人達と交流したりできてとても楽しかったです。一番楽しかった事は、全て楽しかったけど、特に楽しかったのは、チュラ小での交流会です。夜にバディの友達とご飯を食べたり、チュラ大の人が演奏したりして盛り上がったり、みんなと写真をとったりした事がとても楽しかったです。

3つ目は、事後研修会と報告会を通しての感想です。みんなで話し合いながら本研修での出来事をまとめ発表したり、これまでのバンコク友好の翼全体の事について振り返る事ができて、とても楽しかったです。

私は、バンコク友好の翼を通して、タイの事だけではなく色々な事について知る事ができて、とてもたくさんの方の事について学ぶ事ができました。タイの友達やホストファミリーの家族や友達、スタッフの人達とたくさんしゃべれてとても楽しかったです。

このタイに行った経験や、色々な人達とコミュニケーションをとった経験を生かして、たくさんの方にチャレンジしたり、人見知りを克服できるように積極的にコミュニケーションを取ったりして、他外国の人とも仲良く交流できるように頑張っていき、タイに行った経験を忘れないで生かして行きたいです。

氏名：中山 翔（なかやま かける） 学校名：西吉富小学校



僕は、バンコク友好の翼で世界の広さを知り、ネットの情報だけでは知ることができない事を、実際に自分の目で学ぶ事ができ、将来役に立つと思いました。そして、大人になって自分でお金をためて、ホームステイ先のユウキとタウンに会いに行きたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

参加した子どもたちの感想 ⑤



氏名：河津 凜乃（かわづ なの） 学校名：西吉富小学校

事前研修で、英会話、タイの事を学びました。英会話では、飛行機の機内食の頼み方や買い物の仕方など習いました。このお陰であまり困らなかったのが、ちゃんと聞いてよかったです。タイの事は事前に学んで、タイに行った時に何がすごいのか、これは何なのかが、ちゃんとわかったのでよかったです。

本研修では、学校交流をして、みんな優しくかったし、チュラ小のこと、タイのことをよりたくさん知れたのでよかったです。他にもタイのお寺を見学して、日本とちがってとてもキラキラしていて、とても輝いていてすごかったです。本当に貴重な体験ができて良かったです。

報告会では、最初はとても緊張していました。でも、みんなが発表しているのを見ると、少しずつ緊張がやわらぎました。最後には、はっきり言葉を言えて、いい発表ができたので、とてもうれしかったです。

この一連を通して、私は最初、外国の事をあまり知らなかったけど、タイに行ってから、外国の事に興味がわいたり、とても貴重な体験ができて、人とコミュニケーションを大切さなどが学べてとても良かったし、楽しかったです。



氏名：橋本 陽向（はしもと ひなた） 学校名：西吉富小学校

私は、事前研修から報告会までの全体を通して、タイの文化やタイ語などを学び、英語で買い物の練習をしたり、みんなでゆいきららに泊まってタイの映画を見てとても楽しかったです。始めは、タイに行くのを迷ったけど、この研修などを通して、どんどんワクワクが広がって、最後の研修で、タイのラッキーナンバーなど、疲れを吹き飛ばすマッサージなどを教えてもらって、とてもいい経験ができたと思います。

そして、いよいよタイに行く日がきて、ちょっと家族と別れて外国に行くという緊張があったけど、タイに行ったら一気にワクワクが込み上げてきて、ホームステイで眠れるか心配だったけど眠れたし、ホームステイの家族がとても優しく、日本に帰る時は、まだタイに居たかっと思った。

事後研修では、タイで学んだ事を発表する準備をし、私は、タイのスポーツ交流について書きました。思ったよりも大きな模造紙に書くのが難しく、何度も書き直したり、どうすれば見やすいかを考えながら書きました。本番は緊張したけど、ちゃんとみんなに伝えられたので良かったです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想
⑥



氏名：友枝 琥太郎（ともえだ ことろう） 学校名：西吉富小学校

僕は、バンコク友好の翼に参加して一番楽しかった事は、ホームステイ先の家族との交流です。初めは緊張したけど、パディの人も優しく、話す言葉は違うけど、お互いちゃんと伝わったし、みんなの優しさを感じました。

タイで最も高い、マナコーンビルにも連れて行ってくれて嬉しかったです。事前研修は大変だったけど、色々勉強になりました。

バンコクは上毛町より大都会で、高層ビルがたくさんあって、交通量が多かったです。日本よりは涼しかったです。チュラ小でみんなで綱引きをしたのが楽しかったです。

また、こんな機会があったら参加してみたいし、タイにもまた行きたいと思いました。あと、飛行機に乗れたのも嬉しかったです。本当に良い経験になりました。



氏名：藤渡 柚羽（ふじと ゆずは） 学校名：西吉富小学校

第1回の事前研修は初めてで緊張したけど、英会話などの勉強をして楽しかったです。2回目も同じく、ゲームやタイの言語などの勉強をして楽しかったです。3回目はゆいきららに泊まって、タイの料理体験や、DVDを視聴しました。次の日はアルバム作りをしました。4回目は、ソーラン節の練習できったけど、楽しかったです。5回目の研修は、英会話とソーラン節の練習をしました。壮行式もしました。本研修は、出発式を行ってから出発し、福岡空港からタイに行きました。その後、ホームステイをして、とても楽しかったです。

事後研修では、班の人達と協力して、テーマを作って、役割分担をして発表する資料をつくりました。

報告会では緊張していたけど、はっきりとすらすら発表できて良かったです。

これまでやってきて、タイの事を学んでとても楽しかったです、ありがとうございました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想
⑥



氏名：黒土 蒼羽（くろつち あおば） 学校名：西吉富小学校

僕は、バンコク友好の翼で日本とタイの違いを知りました。ワットアルンやワットポーなどのタイの仏像がある場所などに行って、タイの文化を学べて良かったです。さらに、ホームステイファミリーの人は優しく、温かく接してくれたのでとても嬉しかったです。色々な楽しい経験をさせてくれたり、タイの事を教えてくれたので良かったです。

9月29日に、タイのチュラロンコーン大学附属小学校5年生が、西吉富小学校に来るので、その時は、タイのホームステイファミリーの人達のように、優しく、温かく、日本の文化を教えていきたいなと思いました。

役場のみなさん、貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



氏名：今永 華月（いまなが はる） 学校名：西吉富小学校

私は事前研修で、タイの事をたくさん学んで、本研修に向けてタイ語も少し覚えることができました。

以前、タイの子たちをホームステイで受け入れて、仲良くなった人とまた再会するのも、タイに行ける一つの楽しみになりました。

本研修でタイに行って3人とも会えて、ホームステイの間、とても楽しい時間を過ごす事ができました。前もって覚えて行ったタイ語も少し使う事ができ、タイの料理もおいしかったです。タイでの時間は、私にとって、とても勉強になりました。

日本に帰ってからは、タイの思い出も振り返って、事後研修会と報告会で発表する事ができました。私にとってタイでの研修は、とてもいい経験になりました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想 ⑦



氏名：田中 洸毅（たなか こうき） 学校名：西吉富小学校

僕は、事前研修では班長として、周りに迷惑をかけないかや、みんなを上手くまとめられるかなど、色々な不安がありました。でも、1回、2回と事前研修でタイ語を学んだりしていくうちに、慣れて行きました。

本研修では、事前研修で学んだタイ語や、家の中のマナーやルールを活かして、パディのトローとドンと交流を深めることができました。チュラ小では、つな引きやりレーをしたり、タイのフルーツを食べたりしました。日本とタイとの食べ物や文化の違いを学びました。

事後研修では、班員のみなどとタイで経験したことを写真や資料にまとめ、報告会で発表しました。資料をまとめて発表することにより、本研修で何を感じ、何を学んだかを再確認できました。

今回のバンコク友好の翼での体験を、今後の生活にも活かし、何事にも挑戦して行きたいと思います。今回はありがとうございました。



氏名：廣崎 一眞（ひろさき いっしん） 学校名：西吉富小学校

この前、初めてタイを訪れました。タイは、東南アジアに位置する国で、美しい自然豊かな文化、そしておいしい食べ物で有名です。実際に行ってみて、その魅力を全身で感じる事ができました。

まず、印象に残ったのは人々の温かさです。タイの人達は、微笑みの国と言われるだけあって、いつもにこやかに親切でした。言葉が通じなくても、身振り手振りで助けてくれたのが、とても嬉しかったです。バンコクでは、華やかな寺院をいくつか巡りました。ワットポーやワットアルンなどの寺院は金色に輝き、その美しさに圧倒されました。また、夜はナイトマーケットを歩きながら、ローカルフードを楽しみました。特にパッタイやトムヤムクンは絶品で、日本では味わえない本場のスパイスの風味に感動しました。1週間という短い旅でしたが、タイはまた必ず訪れたいと思える国でした。美しい景色と心に残る体験をたくさんくれたこの度に感謝しています。タイに行って、英語をあまりしゃべれなかったので、もっと英語をしゃべれるように勉強します。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

参加した子どもたちの感想 ⑧



氏名：小野 幹太郎（おの かんたろう） 学校名：友枝小学校

僕は、バンコク友好の翼に参加し、多くの事を学びました。そして、初めて海外に行き、貴重な体験をすることもできました。

まず、事前研修の時に5分前行動と言われ、常に5分前行動というのを心がけ行動しました。5分前行動は、学校生活でもできるので続けたいです。去年ホームステイを受け久々にバディの子とも会う事ができました。交流会では、神楽を披露し、タイの人に神楽の魅力を伝えることができました。

報告会では、人前でハキハキとしゃべることができて良かったです。これからもバディの人と交流していき、さらに交流を深めていきたいと思います。バンコクに行き、貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。



氏名：前田 悠貴（まえだ ゆうき） 学校名：友枝小学校

事前研修では、第3回のゆいきららでの活動が心に残りました。みんなで食べたガパオライスは美味しく、自己紹介のアルバムを作っていると、早くバディに会いたい気持ちになりました。

ホームステイ先では、ジュンやウィンウィンがぼく達のために色々なアクティビティを考えてくれ歓迎してくれました。空港に着いてすぐは緊張していたけれど、2人が首にレイをかけてくれ、話しかけてくれたので、すぐにドキドキした気持ちは消えました。2人のお父さん、お母さんは、沈黙がないように話しかけてくれ安心しました。

タイのファミリーと過ごし、優しさや気づかいを感じ、僕にとって一生の宝物になりました。学校交流では、タイの同級生は積極的でユーモアがあり、キラキラして見えました。ぼくは恥ずかしがり屋だけど、これからは人前でパフォーマンスする力を身につけて行きたいと思うようになりました。また、いつもぼくの事を気にかけてくれたバディのように、人に気をつかえる優しい人になりたいと思いました。

事後研修や報告会で、みんなと話をしたり、感想を聞いたりして、バンコクの振り返りができ、自分1人では気づけない多くの発見がありました。バンコク研修メンバーと、中学校で再会することを楽しみに、小学校最後の学校行事や、クラブ活動を全力でがんばりたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想 ⑨



氏名：桑原 大地（くわばら だいち） 学校名：友枝小学校

今回、バンコク友好の翼に参加してたくさんの経験をさせてもらいました。事前研修ではタイの文化について学び、日本の文化と違うことが多く驚きました。壮行式の時にスピーチをすることになりました。スピーチの時にみんなに分かりやすいように、ハキハキと言うことができ、たくさん練習をしていて良かったと安心しました。タイに着いた時には、ホストファミリーが空港まで迎えに来てくれました。ホストファミリーの人がぼく達が過ごしやすいように、日本食や楽しい遊びを用意してくれました。初めて、親と1週間も離れるから少し不安もあったけど、優しく接してくれて良い思い出を作ることができて良かったです。今回の研修に参加して、初めて経験することが多く、タイに行く日が近づくにつれ不安があったけど、ホストファミリーとコミュニケーションを取ることができたので、参加して良かったなと思いました。今後は、その経験を活かして、多くの事にチャレンジしていきたいと思いました。



氏名：一木 涼音（いちぎ すずね） 学校名：友枝小学校

私は、事前研修で先生に教えてもらった英会話やマナーはとても役に立ちました。あいさつの仕方や文化の違いなど事前に教えてもらったおかげで、スムーズにタイの人達と仲良くなって、楽しい思い出を作ることができました。最初は、言葉がわからなくて困ってしまっただけ、タイの人たちが優しく教えてくれたので、だんだんコミュニケーションもとれるようになりうれしかったです。私は、人と話す時、消極的になってしまい、声も小さくなるけど、この経験を活かして、たくさん友達の輪を広げて行こうと思いました。これから、海外の人と関わる機会があったら、積極的に参加したいと思いました。また、外国の人が日本に来てくれた時は、タイの人達がしてくれたように、優しく日本のことを教えたいです。この体験を通して、ずっと忘れられない経験ができました。バンコク友好の翼に参加できて、本当に良かったです。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想

⑪



氏名：大石 華仁（おおいし はなと） 学校名：友枝小学校

事前研修では、タイの事を知るために何回も集まり、みんなで勉強してきました。回数を重ねるたびに、タイの魅力にたくさん気づき、出発の日が楽しみになってきました。昨年、僕の家にもホームステイに来てくれた、バイモンとティーにも早く会いたいと思っていました。

いよいよ本研修になり、7日間も家族と離れて生活するのはとても不安な気持ちがありました。でも、タイに着き、バイモンやティーに会えて嬉しくなり、その家族が温かく優しく迎えてくれたのでほっとしました。タイの文化や街並みが日本と違い刺激を受けました。色々な建物を見て、発見して本当に来て良かったと思いました。僕と小野くんと神楽を外国で舞えたことは、一生心に残る思い出です。日本の文化を身近に感じてもらい、次はぜひ日本で鑑賞してもらいたいと思いました。7日間という長い時間も、あっという間に終わり、日本に帰国しました。家族の顔を見てすごく嬉しかったです。

報告会で体験したことを、みんなで話し合い発表しました。緊張したけど上手に話せました。これからも、バンコクと日本のつながりを大切にして、交流を深めていきたいと思います。スタッフのみなさん、ありがとうございました。



氏名：藤野 千晴（ふじの ちはる） 学校名：友枝小学校

私は、バンコク友好の翼を通して、英語とタイ語をよく学べました。また、外国の人とコミュニケーションを取りつつ勉強することができ、とてもいい経験になりました。

事前研修は、少し不安だなと思ったこともありましたが、班の人たちと話したり、交流したりして、少し不安がほぐれて安心しました。それから、ケンディ先生と英語を学んだり、飛行機に乗るときの練習をしました。

本研修では、久しぶりにタイの人たちに会ってホームステイをしました。ここでは、「コップンカー」や「サワディーカー」をたくさん使えました。タイの料理も食べました。ガパオライスを一皿食べると、とても辛かったです。

今までの中で、一番いい経験になりました。また、タイ以外の国にも行って、新しく思い出を作りたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」 ~

参加した子どもたちの感想 ⑫



氏名：常慶 志歩美（じょうけい しほみ） 学校名：友枝小学校

事前研修では、歴史について学んだり、タイに行くための準備をしました。

そして、本研修では、いよいよタイ、バンコクに行きました。最初は、不安でしたが、ホームステイ先の家族が温かく迎え入れてくれてうれしかったです。ホームステイ先では、みんなで遊んだり、話したりできて、とても楽しかったです。最初は、うなずいたり、首を振ったりすることしかできなかったけど、慣れていくうちに、英語で返事をしたり、時には、少しだけタイ語を使うことができました。学校交流では、パディのクラスに行ってみたり、タイのダンスを踊ったり、お菓子を作ったりしました。私は、タイのダンスを踊ったことが、一番心に残っています。ココナッツの皮で音をならして踊ったからです。王宮や寺院にも行きました。涅槃像がおもったよりも大きくて驚きました。また、ヤクルト工場の見学もしました。世界のヤクルトを見たりしました。私は、みんなで楽しくタイの事について学ぶことができて良かったと思います。

事後研修では、タイで学んだ事をまとめました。そして、報告会で発表しました。

私は、タイに行けてたくさん事を学び、たくさん楽しんで、たくさん思い出を作ることができました。とても楽しかったです。



氏名：真鍋 仁乙（まなべ じんと） 学校名：唐原小学校

僕は、事前研修で本当にタイに行けるか不安だったけど、本当にタイに行けて良かったです。その後もタイに行く準備ができて良かったです。

本研修では、タイに着いたことを実感し、日本とは違う生活習慣がたくさんあって、びっくりした所もあったけど、友達やパディやその家族が助けてくれたので、とても嬉しかったです。タイ、バンコクの景色は日本と違い、とても都会でびっくりしました。特に、バイクの数が多いなと思いました。タイはビルや家、ショッピングセンターなど色々あり、びっくりしました。やっぱり、タイは日本と違って、すごい所がたくさんありました。また、タイの三大寺院に行けて、とてもうれしかったです。

事後研修では、報告会の資料などを作れて良かったです。

報告会は、これまでのことをまとめて、たくさん人の前で発表するのは緊張したけど、うまく言えてよかったです。

僕は、タイに行ける機会があれば、次はタイ語をしっかりと覚えてから、また行きたいです。参加できて良かったです。ありがとうございました。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

子どもたちの感想

～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Thoughts and Impressions from the Children ~ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

参加した子どもたちの感想

⑬



氏名：小原 七海（おばる ななみ） 学校名：唐原小学校

私は、今回の研修を振り返って、事前研修では、みんなと楽しくタイについて勉強したり、ゲームをしてタイについて知ったりしました。第3回の研修では、ガパオライスを食べ、そんなに辛くなくおいしかったです。また、5回の事前研修を通して、色んな人と会話をしてくうちに、仲が深まっていき嬉しかったです。タイに行く前は不安があったけど、事前研修があったお陰で少し不安が和らぎました。

ホームステイでは、英語が通じず困ったこともあったけど、ジェスチャーや翻訳を使って会話することができて良かったです。特に印象に残っているのは、パディとスイッチのゲームで遊んだことです。日本でも海外でも、任天堂は人気だと知って驚きました。「ワットポー、ワットアルン、ワットプラケオ、アユタヤ」では、タイの文化や歴史について学びました。特に涅槃像は想像よりとても大きく、驚きました。ヤクルト工場と日本大使館では、日本とタイの繋がりを感じました。タイでの生活はあっという間に終わって、日本に帰って来た時は、少しさみしく感じました。

事後研修会、報告会では、いろいろな人にタイで学んだこと、感じたことなどを発表することができて嬉しかったです。

私は、これからタイ語や英語をもっと学んで、次にタイの人が日本に来るときに、タイの人が私達に英語などを使い、親切に話してくれたことと同じように、私も英語やタイ語を使い、日本の良さなど、たくさん伝えたいです。



氏名：垣副 心音（かきぞえ ここね） 学校名：唐原小学校

私は、今回の海外研修で、タイのバンコクにホームステイをし、学校交流をするという貴重な体験をしました。出発前には事前研修があり、タイの文化や挨拶、英語での自己紹介を練習しました。最初は不安もありましたが「しっかり準備すれば大丈夫」という気持ちになり、楽しみが大きくなりました。

バンコクの学校では、現地の子も達が元気に話しかけてくれて、一緒に授業をしたり、ゲームをしたりしました。日本との違いに驚くこともありましたが、笑顔で接すれば、言葉が少し通じなくても仲良くなれることを実感しました。

ホームステイでは、ホストファミリーが温かく迎えてくれて、タイの生活を体験することができました。食事や家の造りなど、日本と違う所がたくさんありましたが、とても親切にしてくれ、楽しく過ごせました。

この研修を通して「世界が広がること」と「勇気を出す大切さ」を学びました。

今回の経験を活かして、これからも色々な文化に触れて行きたいです。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

2025

保護者

アンケート結果

Parents and Guardians Questionnaire Feedback

バンコク友好の翼に参加した子どもたちの保護者の方々を対象に、アンケートを実施しました。
その中の一部を抜粋して掲載しています。



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

アンケート ～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Parents and Guardians Questionnaire Feedback ～ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

保護者のアンケート ①

質問① 応募されたきっかけはなんですか？

(1) お子さんが希望した 24人 (2) 保護者の方から勧めた 1人 (3) その他 2人

- ・ 子どものうちから、色々な挑戦をすることによって、将来の視野を広げて欲しいと思ったから。
- ・ こどもに貴重な経験をしてもらいたかったから。
- ・ 自分で行動し、タイ語や英語でコミュニケーションを取り、語学力や自立心が身につけられると思ったから。
- ・ 日本とは違う文化を知る、いい経験になると思ったから。
- ・ タイに研修に行った家族から話を聞いて参加したいと思ったから。
- ・ 自分の人生、将来何かのヒントになる体験をしてもらいたいと思ったから。

質問② 事前研修の日程や内容についてご意見があればお書きください。（※6月から7月にかけて計5回実施）

- ・ 時期や内容はとても良かったです。アルバム作成が難しかったので、写真サイズや用紙など、もう少し詳細が知りたかった。充実した研修だった。
- ・ 時期も内容もとてもよく、親子で参加しやすかった。
- ・ 子どもの研修については、土曜が多く参加しやすく良かった。説明会など、保護者同伴の会議は、19時からの方が参加しやすいと思った。
- ・ 事前研修の回数も5回くらいがちょうど良いと思った。
- ・ 内容も、スタッフの方々の説明も丁寧でとても良かった。ただ、最後の研修からタイに行く日までに期間が空くので、それまでに、再度1回くらい研修があった方が良かったかなと思う。
- ・ 時期や回数、内容、とても良かった。最初は、不安が大きかった子どもも研修を重ねるうちに不安も和らぎ良かった。
- ・ 事前研修で、保護者用に子ども達が行く場所など、映像で見れたらいいと思った。
- ・ 夏休みの事前研修は、平日は親も仕事の関係で送迎が難しい事もあった。できれば、土日などに統一してもらえるといいなと思った。
- ・ 研修でタイの習慣やタブー等を勉強したことは、とても役に立った。毎回楽しく参加していた。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

アンケート ～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Parents and Guardians Questionnaire Feedback ～ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

保護者のアンケート

③

質問③ タイ（バンコク）での本研修プログラムについて、どう思いますか？

- ・ 学校や観光のみでは感じられない思いや経験ができたと思うので、ホームステイはとても重要だと思いました。受け入れて下さったホストファミリーの方々と私自身、LINEを通して交流もあったことでとても良かった。
- ・ 学校交流、観光、どちらもあってよかったと思います。寺院では、普段見れない場所の見学もできて、とても良かったと思った。
- ・ スケジュールが少しタイトに感じ、子ども達は疲れたのではないかなと感じた。
- ・ 交流と観光ができる、現在のプログラムで良いと思う。ホームステイだけでなく、学校交流もあったお陰で、バディの子や他の子ども達との仲も深めることができたと思う。
- ・ 観光、交流、どちらもあった方が良かった。特に、ホームステイは、子どもにとってたくさん現地の方との交流ができ、とても貴重な経験ができたと言っていた。
- ・ 楽しみながら学べるプログラムになっていて、色々と考えてくれたことに感謝します。
- ・ 学校交流、ホームステイ、観光と、とてもバランスの良いプログラムになっていたと思う。
- ・ 学校交流や世界遺産の観光、ホストファミリーとの交流、ショッピングや工場見学など、たくさんの事が体験でき、とてもいい内容だと思った。欲を言えば、もう少し、日本食の回数があればいいなと思った。あと、象との触れ合いがあればいいなと思った。
- ・ ホストファミリーと1日ずっと過ごす時間があつたのがとても楽しく良かった様でした。色々な体験ができて良かった。
- ・ 学校交流では、みんなでの綱引きが楽しかった様です。観光は、もう1か所増やしてもいいかなと思った。市場などでの買い物や値段交渉の体験などさせてもらえたらいいなと思った。
- ・ ホームステイの交流、バンコクの名所巡りなど、全て子ども達にとって良い経験となつていいと思う。
- ・ 学校交流はタイの同世代の子ども達の触れ合う機会、観光はタイの歴史や文化に触れる機会、ヤクルト工場は海外での日本の工場の姿、ホームステイはバディとの生活、どれも学ぶ事が多く、素晴らしい研修プログラムだと思った。
- ・ ホームステイ先で1日過ごす事に心配していたが、その1日があつたお陰で親交も深まり、楽しく過ごせたと思う。観光や交流や見学、バランスの取れたとてもいいプログラムだと思う。ココナッツのタイの踊りを披露する機会があれば嬉しい。
- ・ 普段は体験できない事ばかりさせてもらいとても感謝しています。研修プログラムを一生懸命考えていただき、不満はありません。
- ・ 以前、兄妹が参加した時はホームステイは2日間だったけど、今回は3日間とても良かった。ホストファミリーが色々な場所に連れて行ってくれたり、楽しい経験をさせてくれたり、とても充実した時間を共有できた様で、とてもいい日程だった。
- ・ バランスの良いプログラムだったと思う。1週間、あっという間で充実していた様子だった。
- ・ 観光のみだと、ただの旅行になってしまうので、学校交流も観光も両方体験することができて良かった。また、ホームステイもホテルも両方を体験できて良かった。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

アンケート ～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Parents and Guardians Questionnaire Feedback ～ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

保護者のアンケート

⑤

質問④ 今回のバンコク友好の翼（事前研修、本研修、事後研修、報告会等）全体をふりかえっての感想・ご意見をお書きください。また、今後の海外体験学習事業について、どのようなことを望まれるか、ご意見があればお書きください。

- ・ 事前研修、本研修、事後研修、報告会、すべての体験が子ども達にとって実りある物だったと思う。関係者の方々、タイの方々が入念に準備して下さったお陰です。今回、事業に参加できて、海外に対する感じ方は変わったと思う。今後も幅広い視野で、沢山の経験にチャレンジして欲しい。
- ・ 事前研修を経て、本研修に臨み、その後報告会で発表することによって、自信は深まると感じました。タイの本研修から帰ってきて、少し成長したなど感じる事がありました。貴重な体験をさせていただき有難うございました。
- ・ ホストファミリーと1日過ごす時間があつたのは、とてもよかったと思う。日本に来た時もホームステイでバディと1日過ごす時間があればいいと思った。
- ・ 最初は、親子で、初めての海外、初めての飛行機に不安でしたが、帰国してきた様子は、とても生き生きしており、成長を感じる事ができました。昨年、ホームステイで受け入れたバディの子どものお宅でホームステイをさせてもらい、とても良くしてもらえたので、とても感謝しています。そして、役場の方々や先生方に優しくして頂いたことが、子どもにとって、とてもいい思い出になっています。お忙しい中、色々とお難うございました。バンコク友好の翼で、貴重な体験をさせて頂き、子どもの視野が広がったように感じています。今後も事業を続けて欲しいです。
- ・ 事前研修から、役場の職員の方が、親切に子どもや親に接してくれたので、安心して本研修に送り出す事ができました。子ども自身、海外に対する興味をさらに持つことができ、研修が終わってもバンコクの言葉などを学んでいます。ありがとうございました。
- ・ 最初は、子どもも行く事を悩んでいましたが、帰ってきたら、本当に楽しかった様で安心しました。小学生で海外に行き、外国に友達がいる、という自信にも繋がっているようです。本当に研修に行かせて良かった。そして、タイの子ども達を受け入れて良かったと思います。妹がいるので、機会があれば経験して欲しいと思います。事前研修を通して、違う学校に友達ができたとこの事も、来年中学に入学するにあたり、大きな自信になったようで、中学が楽しみだと言っています。
- ・ 今回、バンコク友好の翼に参加できたこと、とても嬉しく思います。本事業に御協力を下さった皆様、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。一つ、今回、連絡等を行う目的でLINE登録を実施しました。保護者連絡等は通知だったので、今後、LINEなど活用し、ペーパーレス化しても良いのではと思いました。
- ・ 事前研修から報告会まで、全てにおいて準備し、手配してもらい、自分たちの準備だけすれば良かったので、とても助かりました。ホームステイの間は、ホームステイ先の家族がたくさん写真を送ってくれたり、LINEも送ってくれたので、様子を見る事ができましたが、残りの4日間は、連絡や写真もなかったので、上毛町のLINEを登録しても意味があまりなかったと思います。できればLINEなどで、様子が知れたら私たちも安心できたと思います。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

アンケート ～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Parents and Guardians Questionnaire Feedback ～ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

質問④ ～続き

- ・ 子どもにとって海外に行くという一大イベントを、上毛町の仲間と一緒に研修から仲を深めていき、異国での初めての体験や、パディやホストファミリーとの交流、すべて何事もなくスムーズにやり遂げることができたのは、サポートして頂いたスタッフの方々のお陰だと思えます。ひと回り成長できたと思えます。本当にありがとうございました。これからもこの交流が長く続いて、上毛町の子ども達が素晴らしい経験をたくさんできたらいいなと思えます。
- ・ ホームステイのメンバーを、できれば同じ学校の子と一緒にしてもらえたら、保護者同士の連絡が取りやすいのではと思えました。反面、他の学校の子ども達と交流できたことはとても良かったと思えます。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・ 参加して、パディやその家族がとても優しく、色々とお世話にいただいた様でとても感謝しています。事前研修から報告会まで、とてもよく頑張っていたと思えます。関係者の方々には本当にお世話になりました。また、LINEを交換し、翻訳機能を使いながら、お互いに連絡し合えたことがとても良かったと思えます。あと、お土産の内容を少しアップデートした方がいいのではないかと感じました。渡すお土産の予算といただくお土産の予算の差が大きく、申し訳ないくらいでした。
- ・ 子どもにとって、とてもいい経験になり、タイで過ごした時間は、将来に繋がる良いものだと思うので、今後も続いて欲しいなと思えます。中学生も対象な事業があればいいなと思えました。
- ・ 今回、バンコク友好の翼では、事前研修から色々な方々にご指導いただき、大変お世話になりました。子どもも大きく成長できたと思えます。要望ですが、報告書などの使用している写真のデータを頂ければと思います。
- ・ 自分で行きたいと決めたタイ研修でした。時間や準備、食べ物やコミュニケーションなど、不安がありましたが、ホームステイを通じて、子ども達が自分で考え、行動する力やコミュニケーション能力が身に着いたと感じています。友達やホストファミリーと交流できたことは、大きな自信に繋がったと思えます。貴重な体験をさせていただき、有難うございました。
- ・ このような研修に参加させていただき、関係者の皆様に感謝するばかりです。多くの貴重な経験がすべてのプログラムに用意され、とても実り多いものでした。この経験を通し、我が子の成長を感じています。町の事業として継続され続ける苦労は計り知れませんが、とても恵まれた環境で子育てさせていただき本当に有難いです。子どもも、地域の方に支えられながら、このような素晴らしい経験ができたことを忘れずに過ごして欲しいです。有難うございました。
- ・ 初めての海外で、ホームステイの経験をさせて頂き、ありがとうございました。研修全てにおいて、上毛町の皆さんに協力して頂き感謝しています。今回の交流が、これからの小学校生活や、中学校生活に繋がるように、子ども達にも声かけして行こうと思えます。本当にありがとうございました。
- ・ お土産についてですが、パディから予算額以上のお土産を頂きました。こちらは予算内のお土産にしたので、申し訳ない気持ちになりました。物価も急激に変化し、今後は、情勢にあった金額に設定していただくと、保護者としても安心すると感じました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

アンケート ～上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」を終えて～

Parents and Guardians Questionnaire Feedback ～ upon completing Koge Town's your Overseas Exchange Program 「Wings of Friendship-Bangkok」～

質問④ ～続き

- ・ この研修を通して、少し大人になって帰ってきたように思います。海外の事や英語にも少し興味を持ち始め、今後の子どもの将来に役立つ貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。
- ・ 前年度のホームステイ受入れから、1年を通して子どもも保護者も素晴らしい体験をさせてもらいました。不安な事もありましたが、過ぎてしまえばとても良い思い出になりました。海外体験学習を小学生のうちに経験する事など、他にはできない経験なので、感謝しています。今後も続けて欲しいと思います。
- ・ 今回の研修を通して、大変貴重な経験をさせて頂き、本事業に関わった方々に感謝いたします。報告会にて、子ども達の発表や研修中の動画を見せてもらい、子ども達一人一人が団員としての自覚を持ち、様々な体験から学びを得て成長したのを感じました。この経験は、一生の宝物になると思います。今後も、この海外体験学習事業を続けていただく事を心より願っています。
- ・ 事前研修の段階から、異文化の理解や現地の歴史などを学び、家でもテキストを読み返していました。帰国後、タイでの出来事をたくさん話してくれました。思い出に残る体験をさせていただき、有難うございました。
- ・ ホストファミリーの家族から。言葉の壁がありあまりはなせていないと連絡があつたりしました。ジェスチャーや友達の助けを借りながら会話ができた様です。もう少し、タイ語や英語を学習する時間が必要だと感じました。
- ・ 初めての海外だったので、親子で不安も大きかったですが、職員の皆さんや先生方、スタッフの皆さんのお陰で多くの事を学び、元気に帰ってきてくれて本当に良かったと思いました。ありがとうございました。また、ホームステイ先のご家族が受入れのために色々と考えてくれていて、それがとても嬉しかったです。今後の事業も、ホームステイをしながら交流する方が、多くのことを学べて良いと思いました。
- ・ 研修に出発するまでの過程で、いろいろな葛藤があり、情緒不安になった事もあり辞退も考えました。しかし、子どもは最後までやり遂げたいという気持ちがあり、学校の先生方の支えや、研修に関わって下さったスタッフの方々のフォローのお陰で研修に行く事ができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
- ・ 今回のような研修でとても良いと思います。とても良い経験をさせていただき、子どもの成長も感じられました。今後の生活にも活かしてほしいと思います。本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。





「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]

2025

ホームステイ受入

アンケート結果

Questionnaire Feedback from Host Families

チュラロンコーン大学附属小学校児童をホストファミリーとして受け入れていただいた家庭を対象にアンケートを実施しました。

その中の一部を抜粋して掲載しています。

質問① ホームステイの受入を希望されたきっかけはなんですか？

(1) お子さんが希望した 11人 (2) 保護者の方から勧めた 4人 (3) その他 1人 ※未回答 2人

【保護者の方から勧めた理由、その他】

- ・ タイの研修に参加したく、ホームステイの受入を希望した。
- ・ 良い経験になると思ったから。
- ・ ホームステイの受入れに興味があった。また、来年度のタイ研修に参加したいと思ったから。
- ・ 上毛町の小学校に通う＝海外体験学習に参加すると決めていた。また、将来、職業を選ぶ中に海外で働くという事も意識して欲しいと思ったから。

質問② ホームステイ受入前、不安に思った点がありましたか。不安に思った点についてお書きください。また、ホームステイを受け入れた後その不安はどうでしょうか？自由にお書きください。

- ・ コミュニケーションについて不安を感じていましたが、受け入れた後は、子ども達も積極的に関わってくれ、楽しく過ごす事ができた。
- ・ 言葉のコミュニケーションが上手く取れるか、生活習慣の違いでこちらの生活に慣れるだろうか、ホームステイを楽しんでくれるだろうか、と不安でした。でも、いざ始まってみると、受け入れた児童はとても礼儀正しく、コミュニケーションも携帯のアプリを利用したので、とてもスムーズに取れたので安心しました。3日間、あっという間に過ぎて行き、とても楽しく過ごす事ができて良かった。
- ・ 食事の面が不安でした。事前に相手の家族とLINEで好きな食べ物、苦手な食べ物を聞くことができたので、当日喜んでもらえて良かった。
- ・ どのような準備をしたら良いか初めは分からなかった。受入れ経験のある家族から話を聞いて、色々なアドバイスを参考に、食事内容やお風呂など3泊のスケジュールを考えた。
- ・ タイの両親とグループLINEを組み、LINE通訳はとても役に立った。
- ・ 言葉の壁が心配だったが、アプリのお陰でとても助かった。
- ・ 意思疎通が上手くいか心配だったが、翻訳機のアプリを使い問題なかった。食事の献立については、リクエストを聞いても何でもよいと言われ少し困ったが、楽しく食事することができたので良かった。
- ・ 受入れた子どもにアレルギーがあったので、とても心配だった。でも、LINEで家族とやり取りもでき、保護者と話すことで日頃の状況なども聞けて良かった。

質問② 続き

- ・ ホームステイの受入れ人数が3人だったことがとても不安だった。実際、とても大変だった。
- ・ コミュニケーションの取り方が不安だった。アプリを使いながら英語での会話だったので、思っていた以上にコミュニケーションが取れ、とても楽しく過ごすことができた。

質問③ ホームステイ受入前にチュラロンコーン大学附属小学校児童に伝えてもらいたいことや知ってもらいたいことはありましたか。自由にお書きください。

- ・ 食事の携帯の使用について。食事中はできるだけスマホを使用して欲しくなかった。お陰で、食事中は会話もたくさんできて楽しかった。
- ・ 料理の献立を考えるにあたり、好きな食べ物を事前に聞けたらと思った。（食べてもらえない物もあったので）
- ・ ホームステイ先では何がしたいか、何を食べたいかなど事前に知りたかった。
- ・ 受入れる側の家族の紹介があれば、相手方家族にも事前に情報が伝わり、スムーズに交流できたのではないと思う。
- ・ 好きな食べ物、嫌いな食べ物、飲料水、宗教などの関係で出来ない事など、事前に知りたかった。
- ・ ガチャガチャをしたが、タイの子ども達がかんりの勢いでお金を使っていたのが少し心配になった。お金の使い方など、指導していると思うが、あまり使いすぎないように声をかけた方がよいか迷った。

質問④ ホームステイをしている間はどんなことをしましたか？その中で特に思い出に残っていることをお書きください。また、よろしければ、夕食・朝食のメニューをお書き下さい。

【ホームステイ中行ったこと】

- ・ ショッピングや大平楽の温泉。特に温泉は、タイの友達と会う事もあったので、喜んで一緒に入っていた。
- ・ 1日目は子どもの友達家族を招待し、ウェルカムパーティをし、みんなで盛り上がった。2日目は外食やショッピングでガチャガチャを楽しんだ。3日目は、浴衣を着て写真撮影やお茶の体験、花火大会などをして楽しんだ。
- ・ ボーリングに行った。初めてだった様だが、とても楽しんでた。
- ・ お好み焼きを一緒に作ったり、外食（回転寿司）をしたり、テレビゲームをして遊んだ。ゲームは言葉が通じなくても、とても楽しんでた。
- ・ 温泉に行ったり、外食（回転寿司）をしたり、剣道（子どもの習い事）の稽古に参加したり、とても楽しんでくれた。
- ・ バーベキューをしたり、外食をしたりした。

質問④ 続き

- ・ 外食をしたり、一緒にたこ焼きを作ったり、折り紙やあやとりなどして楽しんだ。
- ・ バドミントンやサッカーをしたり、けん玉や電子ピアノ、ゲームなどをして遊んだ。特にけん玉がとても盛り上がった。お風呂は大平楽に行き、湯船につかるなど、日本の文化をととても楽しんでくれた。
- ・ 友達家族と外食したり、イオンでガチャガチャをしたり、ゲームセンターでUFOキャッチャーやマリオカートをして楽しんだ。また、朝、学校まで一緒に登校したりした。
- ・ 家で一緒にご飯を食べたり、リクエストでラーメンを食べに行ったり、イオンに買い物に行ったりした。
- ・ 家でUNOのトランプをしたり、プラパン作りをして楽しんだ。イオンでガチャガチャをしたり、ゲームセンターに行ったり、文具店に行ったりした。また、リクエストによる外食をした。
- ・ 飼っている犬の散歩に行ったり、カードゲームをしたり、温泉に行ったりした。

【食事メニュー】

○夕食

回転寿司（外食）、ラーメン（外食）うどん（外食）、焼き肉（外食）、手巻き寿司、お好み焼き、たこ焼き、バーベキュー、オードブル、とんかつ、唐揚げ、カツカレー、カレー、お刺身、ピザ、マカロニサラダ、餃子、ポテトサラダ、さわらの西京焼き、焼き鮭、肉じゃが、えび天、焼き鳥、すき焼き、焼きそば

○朝食

目玉焼き、卵焼き、スクランブルエッグ、白飯、おにぎり、納豆、みそ汁、のり、鮭、食パン、ロールパン、牛乳、フレンチトースト、コーンスープ、炒飯、ホットケーキ、ウィンナー、ベーコン、ヨーグルト、ピザ、からあげ、ホットドッグ、野菜サラダ、果物

質問⑤ ホームステイをして、良かったことは何ですか。
また、ホームステイをしている間で、特に困ったことは何ですか？その対処方法があれば教えてください。

- ・ 車や家ではユーチューブを見ている事が多かった。寝るタイミングに悩みましたが、寝るように伝えると布団に入り寝てくれたのでよかった。
- ・ 花火が初体験だったようで、とても喜んでくれた。また、浴衣を着て写真撮影したのが大喜びで、なかなか浴衣を脱ごうとしませんでした。色々な事を一緒に体験して良かったと思います。また、携帯を使いながらコミュニケーションが取れたので、問題はあまりありませんでした。受け入れたタイの子がともしっかりしていて、礼儀も正しかったので、お世話しやすかった。
- ・ とにかく、受け入れた子ども達が素直で、明るく、ニコニコしていて、何でも楽しんでくれて、自分達も凄く楽しかった。スイッチのゲームで盛り上がったが、寝る時間に声をかけると、すぐに準備にとりかかり、困る事はあまりなかった。
- ・ トイレ使用後に濡れている事があるほか、ゴミをその場に捨ててしまう事があり衛生面で困った。文化の違いもあるので、その都度教えるようにしました。でも、家庭の中で自然と国際交流ができ、とても良い経験になりました。
- ・ 言葉が伝わりにくくても、ジェスチャーやアプリで頑張って伝えていました。タイの子も、我が子も、とても楽しんでいました。
- ・ 子どもの成長に繋がった事がとても良かった。親子で良い経験になった。困ったことは、お風呂と朝の準備に時間がかかった事が大変だった。何度も伝えていたが、時間を気にしてくれなかった。お風呂の時間を細かく伝える事、朝の出発時間を30分早く伝えておくなど、工夫が必要だと思った。
- ・ 日頃触れ合う事ができない方との交流ができ、貴重な体験ができた。困った事は、スマホの使用についての対応です。説明会では、制限があると聞いたが、食事中にゲームをしたり、実際に守れていなかった。注意もしたが、限界があった。時間制限などの徹底をしてほしい。また、受け入れた子どもの体調不良時の対応です。発熱した場合のホームステイ中止などの基準が欲しかった。
- ・ 文化や言葉が違う子どもと交流できた事が良かった。言葉が通じない事は分かっていたので、アプリを使って理解し合えたように思う。日本教育の英語力の低さを再確認した。
- ・ 子ども達がとても楽しそうにコミュニケーションを取りながら遊んでいる姿に感銘を受けた。困った事は特になかった。
- ・ 困った事は、ホームステイした子どもが、携帯ばかりみていて、注意しても辞めようとせず、なかなか子ども達同士の触れ合いが少なかった。

質問⑥ ホームステイの長さや日程はどうでしたか？（○を記入してください）
その他ご意見があればお書きください。

(1) 短い 4人 (2) 今のまま 12人 (3) 長い 0人 ※未回答 2人

- ・ 前は1泊だったので、今回は2泊で良かったです。子ども達とも仲良くなれました。別れるのが寂しかったです。
- ・ 1日の受入れだったので、とてもあっという間で時間が足りなかった。もっと触れ合いたかったなど、今回初めて受け入れて感じた。
- ・ 夕方からの受入れだけでなく、日中も一緒に過ごせると、もっと交流が深められたと思う。
- ・ 少し不安もあり2日の受入れにしたが、とても良い時間だった。
- ・ 熊本県産山村では、小中一貫校で、ヒゴタイ国際交流が30年以上続いている。その中で、ホームステイの日程が3週間あります。上毛町の取り組みと類似している部分もあると思うが、やはり、1週間で交流を深める事は難しいと思う。
- ・ 2日間の受入だったのであつという間だった。また、1日は帰宅が遅いこともあり、もっと一緒にやりたかったという気持ちも色々あった。もう少し、ゆっくり過ごせたらよかったと思った。
- ・ 子ども達の間で、タイのお金持ちの子達が来るから色々買ってもらった、などの話を耳にした。今後の交流の為にも、その様な変な認識を持たないで欲しい。
- ・ 3日間は丁度よいと思いますが、夕方からしか時間がなかったので、私達ホストファミリーと過ごす時間をもっと取れたら嬉しかった。できれば、一緒に出掛けたりする時間があれば良かった。

質問⑦ ホームステイ中に、英語で会話を楽しむことができましたか？（○を記入してください）
また、どのような工夫をされましたか。

(1) できた 4人 (2) 少しできた 10人 (3) 難しかった 2人 ※未回答 2人

- ・ アプリを使用した。子ども（兄）が少し話せるので、兄を通して会話したり、単語とジェスチャーで乗り切った。
- ・ 教育委員会から教えて頂いたアプリを使いながら、スムーズにコミュニケーションもとれた。あらかじめ、トイレの使い方やお風呂の入り方、1日のスケジュールなど、英語バージョンの張り紙を作成していたので、生活習慣の違いも問題なく、3日間過ごす事ができた。
- ・ 子どももわかる簡単な単語をつかいながら会話をしていた。また、ジェスチャーを交えながら会話した。
- ・ 翻訳アプリ「VoiceTra」がとても役に立った。
- ・ 子ども達が学校に行っている間に、伝えたいことなどを考え、まとめていた。
- ・ ほとんど英会話だったので、分かりやすく、分からない時はアプリに助けをもらいながら、会話も楽しめた。
- ・ 会話はアプリ「VoiceTra」を使用した。LINEは翻訳機能を入れてやり取りしていた。
- ・ 習っている英語の先生にアドバイスをもらった。
- ・ アプリを使っただけの会話だったが、タイの子達の警戒心が強かったのか、恥ずかしがっていたのか、あまり話しかけてくれなかった。

質問⑧ 次年度、バンコクでのチュラロンコン大学附属小学校児童との交流事業（今回ホームステイを受け入れた児童との交流）があった場合、参加を希望しますか。

(1) 希望する 16人 (2) 希望しない 0人 ※未回答 2人

質問⑨ 今回のホームステイの受入をふりかえっての感想・ご意見をお書きください。また、今後の海外体験学習事業について、どのようなことを望まれるか、ご意見があればお書きください。

- ・ 言葉は通じなくても、子ども同士はすぐに打ち解けて楽しそうでした。英会話をもっと勉強させて、英語でのコミュニケーションを楽しめるようになって欲しいと思いました。タイの子ども達のように、英会話がスムーズにできるように、上毛町の子どもたちの教育を充実させてほしい。
- ・ 言葉の壁や生活習慣の違い、コミュニケーションの取り方などの不安もありましたが、受入れて見ると、アプリを使ってコミュニケーションも取れたし、子ども達の触れ合いがとても良かったと思う。何かと不安があったが、何とかなるし、それ以上に貴重な体験ができた事の方が大きく、受入れて良かったと心から思う。今後も、スタッフの方々は大変だと思うが、事業が続く事を願います。お世話になり、ありがとうございました。
- ・ 今回は、受入れ家族の保護者の1人が日本の方だったため、事前連絡もスムーズにでき、安心して受入れが出来ました。子どももとても喜んでおり、来年また会おうと約束し、今でも連絡を取り合っています。このような機会をいただき、とても感謝しています。来年、もし行けるとしたら、観光だけでなく、上毛町の色々な方のおかげで行けるということ。研修として、きちんと学習し、体験してほしいということ伝えてほしいと思います。子ども達は、タブレットを使用しているので、研修や自己紹介シートなど、タブレットを活用することも、子ども達にとってプラスになるのではないかと思います。
- ・ タイの子ども達の携帯の使い方など（時間制限するなど）を検討してほしい。（タイの子どもの中には、携帯ばかりみて、交流しようとしなかった）
- ・ 良い経験ができたと思う。また日本に来たいと言ってもらえたので、良かった。
- ・ ホームステイを通じて、異なる文化や考え方に触れる事ができ、親子共々、とても良い機会になった。楽しい時間を過ごす事ができた。今後もこうした交流の輪が広がり、お互いに学び合えるホームステイ事業が続くと嬉しい。
- ・ とても貴重な体験ができ、受入れして良かったと思う。想像以上にハードな日々になったが、それもいい思い出になった。

質問⑨ 続き

- ・ 楽しんでもらいたい一心だったが、かなりお金を使ったので、助成金をいただいても初日から心許なさを感じた。
- ・ 家族にとっても、今回のホームステイはとても良い経験になった。来年、子どもがタイに行く際は、今回ホームステイした家庭に行けたら嬉しい。
- ・ 子ども達が良い経験になったと思う。姉もタイに行かせてもらったが、携帯を所持できなかったのも、言葉を伝えるのが大変だったようです。今回、子ども達はアプリを使用し積極的に会話していたので、タイに行く時は、携帯の所持も検討して欲しい。
- ・ 同じ子を違う家庭で受入れする際、グループラインの組み方など統一した方が良いのではないかと。先に受け入れた家庭が何をしたいか知りたい人もいれば、知りたくない人もいるかもしれない（できる事が家庭で違うため）ケータイの使用についても、他の家庭は無くした方がいいとの意見もあったが、我が家に来た子ども達は声掛けで辞める事もできていたし、お互いに翻訳アプリでスムーズにやり取りができ、携帯に助けてもらった。
- ・ 外国語を話す同世代の子どもの交流の始まりとしては、良い経験になったと思う。来年、渡航すれば異文化に触れる事も期待できる。ただ、その先になると、アジア諸国に目を向けて行く子ども達はどの位いるのだろうか疑問に感じてしまう。10年間続けてきた結果が知りたい。タイから上毛町に住んでくれるくらいの町になればいいと思う。
- ・ ホームステイの受入は、最大2名までが好ましい。3人だと、1人と会話して、他の2人で会話して、結局仲良くなれない。人数が多いのならば、6年生の家庭で募集しても良いと思う。
- ・ とても楽しい時間となった。スマホがある事で言葉のやり取りには困らなかった。体調不良の子が出たり、ハプニングもあったが、親にとっても、子どもにとっても、良い経験が出来て良かった。
- ・ 今回のホームステイ受入れは、親子共々にとっても良い経験をさせていただいた。なかなかタイ語で会話する事は難しく、英語も聞き取りはできても、言葉で伝える事が難しかったので、英語で話せる事が大事だなと感じた。英語に触れて話す機会が増える場所が常にあればいいと思った。
- ・ 今回は1日だけだったのであつという間でした。昨年受入れしていた事もあり、我が家の子ども達も慣れていて、比較的にスムーズにできたと思います。今回は、携帯を子ども達がもっていたので、アプリを使ったり、保護者の連絡も各自で出来たので良かったです。また、昨年はお土産も凄くたくさんで申し訳なかったのですが、今回はお互い同じくらいのお土産の量で安心しました



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

ご協力くださった関係者の皆さん、温かく見守ってくださった
団員の保護者の方々、本当にありがとうございました。

2025年10月3日 毎日新聞



上毛町・上毛町国際交流推進協議会
スタッフ一同



「バンコク友好の翼」
[Wings of Friendship-Bangkok]



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」